

**新潟市民の購買・余暇行動と
「新潟市中心市街地」に関する
調査報告書**

平成 25 年 2 月

新潟市中央区自治協議会

第 3 期 拠点と賑わいのまち部会

目次

○はじめに.....	3
○調査概要.....	7
○回答者の構成(調査における基本属性項目 問6～問11について).....	10
○自由記述(代表的な記述の抜粋).....	13
○分析結果.....	16
・問1「休日や祭日等にでかける商店街について」.....	17
・問2「休日や祭日等に商店街にでかける目的について」.....	22
・問3「誰と商店街にでかけるかについて」.....	26
・問4「商店街にでかけると時の交通手段について」.....	27
・問5「通信販売の使用について」.....	32
・問11「商店街等の『魅力度』について」.....	35
○調査票.....	41
○新潟市中央区自治協議会 拠点と賑わいのまち部会 構成員.....	44

◇はじめに

新潟市中央区自治協議会「拠点と賑わいのまち部会」は、「中央区区ビジョンまちづくり計画」の、第3章 中央区のまちづくりの方針である I 拠点のまち、II 賑わいのまち を担当し、まちづくりの方針を具体化する検討を、次のとおり行ってきました。

【中央区自治協議会 拠点と賑わいのまち部会 経過】	
平成 20 年度	「公共交通」について検証・課題の整理 (新交通システムに係る関連企業による勉強会実施等)
平成 21 年度	「古町の活性化」について検証・課題の整理 (古町(1番町～8番町)の現地視察実施、古町西堀地区商店街協議会との意見交換会実施、まちなか再生本部会議への委員出席等)
平成 22 年度	「まちなかに人を」「都心軸」について検証・課題の整理 (都心軸(新潟駅周辺～万代シティ～古町)の現地視察等)
平成 23 年度	高校生の購買・余暇行動と「新潟市中心市街地」に関する調査 (新潟青陵高等学校2年生328人対象)及びワークショップ実施
平成 24 年度	新潟市民の購買・余暇行動と「新潟市中心市街地」に関する調査実施 (20歳以上の新潟市民4,000人対象)

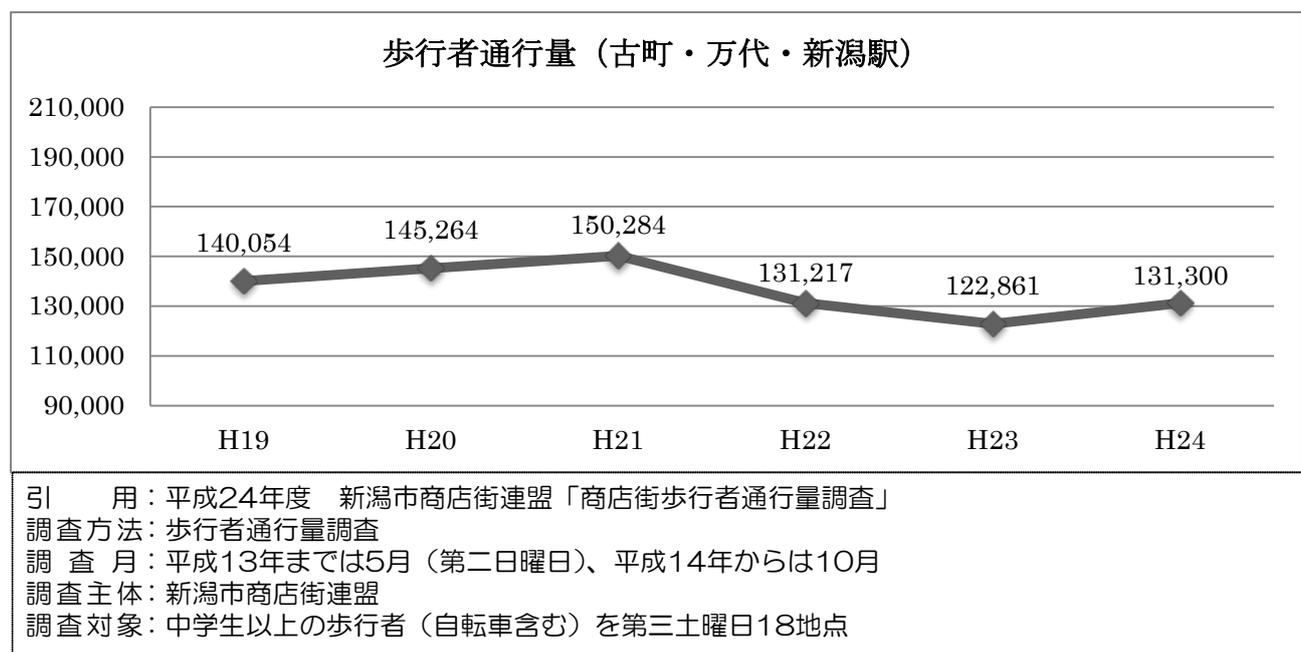
◇中心市街地の現状

現在、新潟市中心市街地においては大型店舗・商業施設の閉店が生じ、歩行者通行量の減少など、「中心市街地」「まちなか」の低迷が顕著な状況です。

なお「中心市街地」とは、新潟市中心市街地活性化計画で「中心市街地」として定める、古町地区～万代地区～新潟駅周辺地区とします。

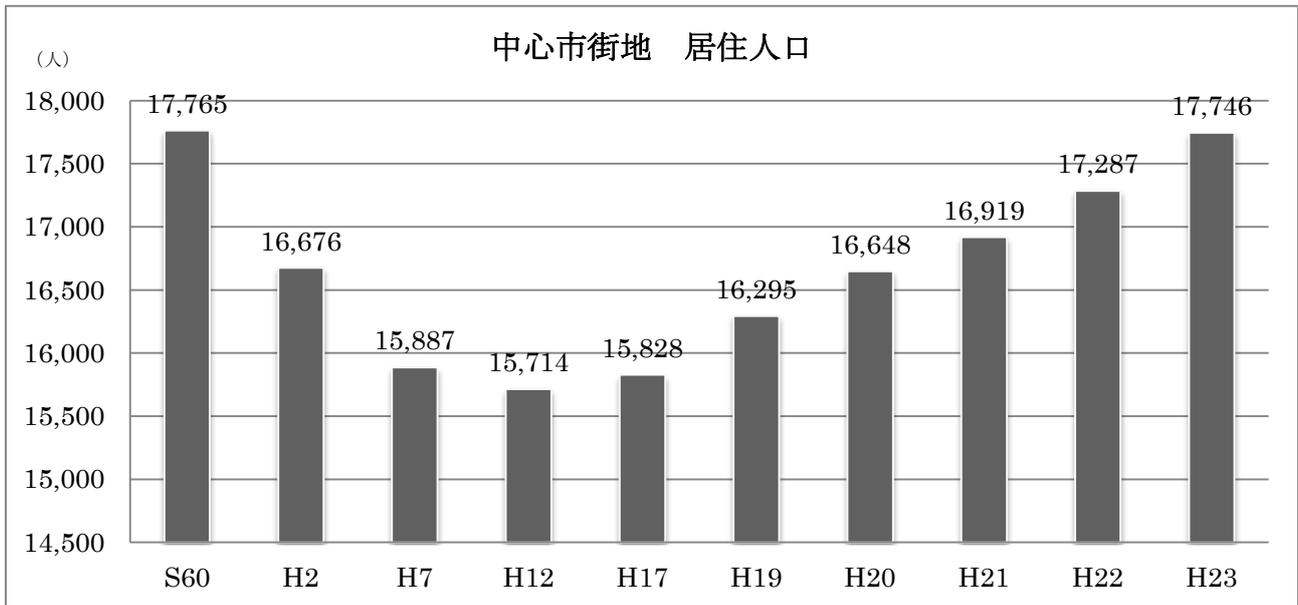
●歩行者通行量について

減少傾向にあります。



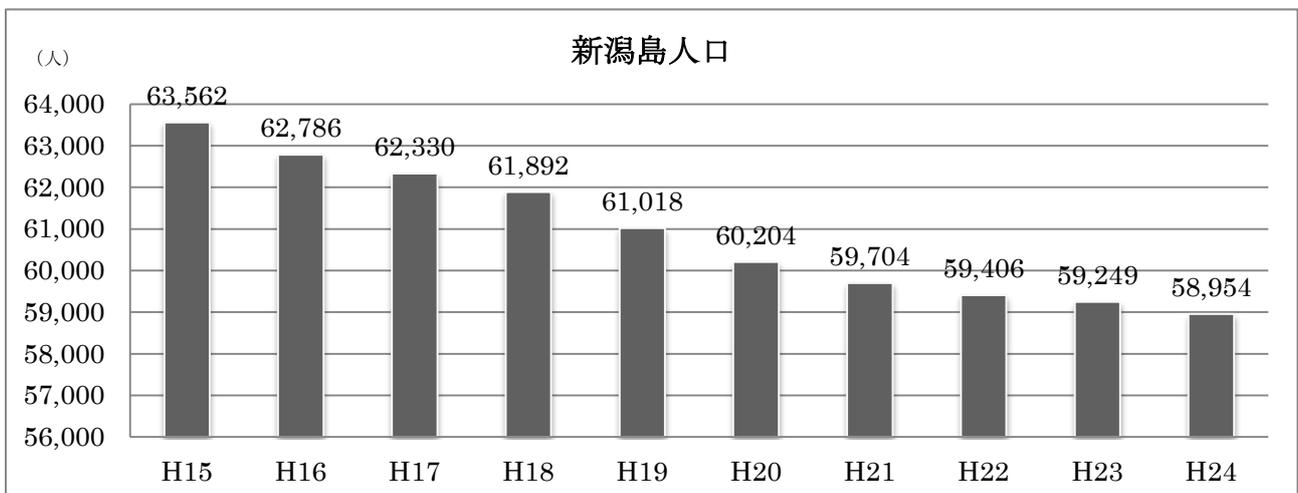
●人口について

中心市街地全体としては増加傾向にありますが、新潟島地区に関しては減少傾向が続いています。



引 用：平成23年度 認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告
住民基本台帳

調 査 月：5月
調 査 主 体：新潟市
調 査 対 象：住民基本台帳 各年5月

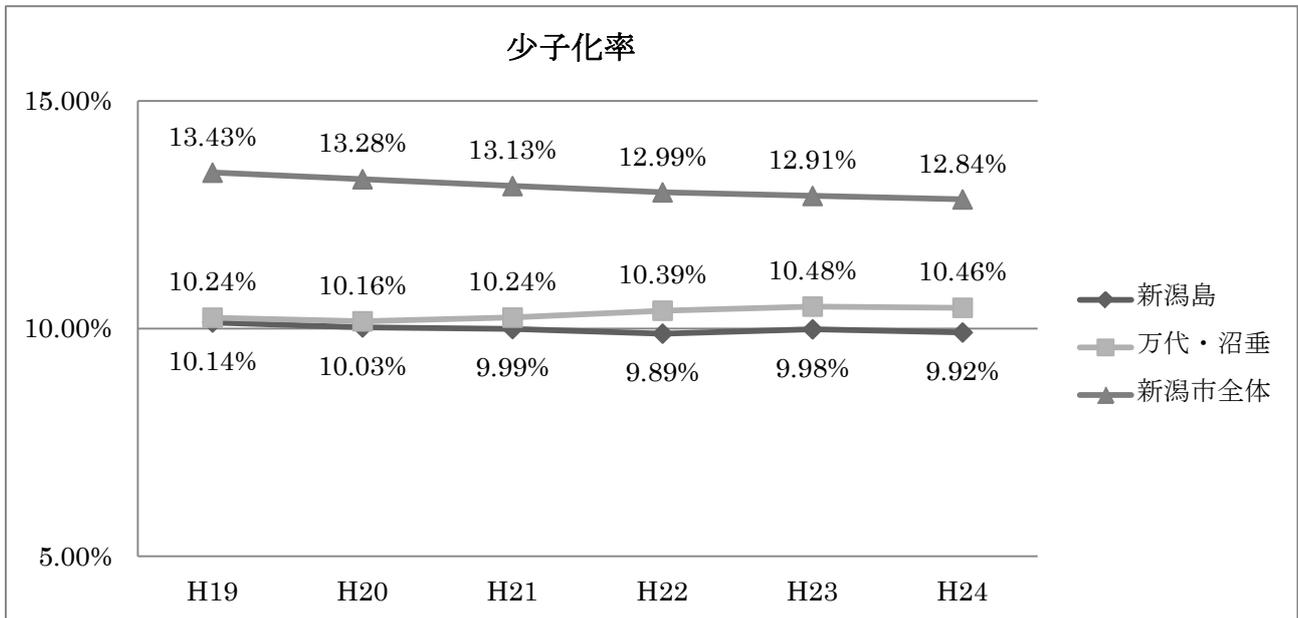


引 用：住民基本台帳

調 査 月：5月
調 査 主 体：新潟市

●少子化率について

「新潟市全域」及び「新潟県」では少子化が進行していますが、「万代・沼垂地区」では0歳~14歳の人口は増加傾向です。「新潟県」では、少子化が顕著な状況です。



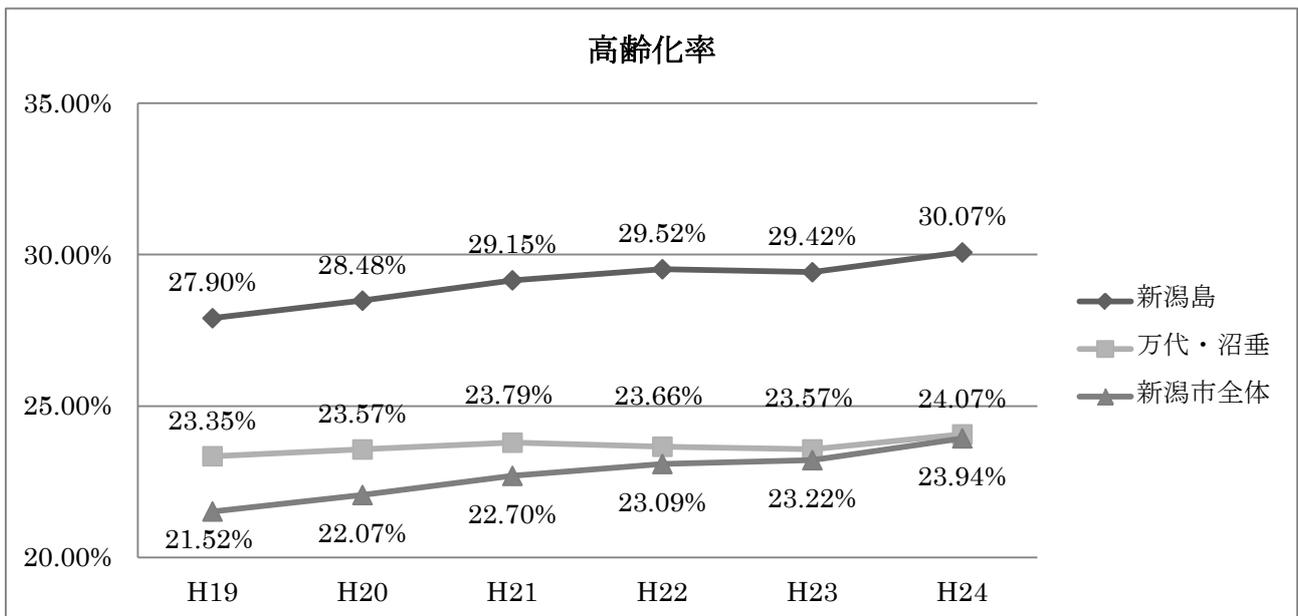
引 用：住民基本台帳

調 査 月：5月

調査主体：新潟市

●高齢化率について

「新潟県」「万代・沼垂地区」とともに、「新潟市全体」よりも高齢化率が高い状況です。



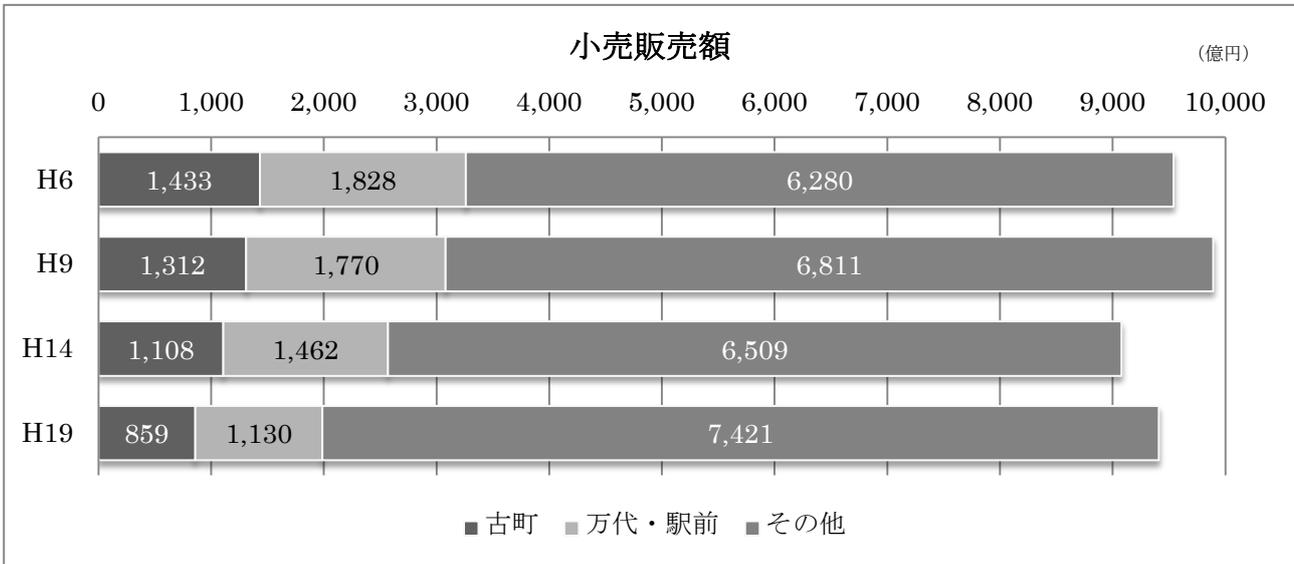
引 用：住民基本台帳

調 査 月：5月

調査主体：新潟市

●小売販売額について

中心市街地は減少傾向にあります。



引 用：新潟市まちなか再生本部会議 報告書（平成 24 年 3 月 14 日）
商業統計調査

このように、「中心市街地」「まちなか」の低迷が顕著な状況です。

「市民と市とが協働して地域のまちづくりその他の課題に取り組み、住民自治の推進を図る」という区自治協議会の本旨に基づき、中心市街地の活力低下、「まちなか」衰退の原因を見出し、「まちなか」を再生する要因を見出すため、中央区自治協議会 第3期「拠点と賑わいのまち部会」では、「新潟市民の購買・余暇行動と『新潟市中心市街地』に関する調査」を実施しました。

調査概要

1. 調査目的

新潟市中央区自治協議会 拠点と賑わいのまち部会にて、新潟市民の日常の買い物や余暇行動と新潟市中心市街地との関連性を明らかにし、新潟市中央区において「拠点と賑わいのまち」を作り上げるために必要とされる要因を提示する。

2. 調査項目

- ・購買・余暇行動概要
- ・交通手段
- ・基本属性（性別・家族構成・住所（区）・通勤先、勤務先の場所・年齢）

3. 調査の設計

- | | |
|-----------|---|
| (1) 調査地域 | 新潟市全域 |
| (2) 調査対象 | 平成 24 年 3 月末現在の住民基本台帳に登録されている 20 歳以上の市民 |
| (3) 標本数 | 4,000 人 |
| (4) 抽出方法 | 居住地・年齢・性別を分散した、無作為抽出 |
| (5) 調査方法 | 郵送法（調査票の配布・回収ともに）・無記名回答 |
| (6) 調査期間 | 平成 24 年 9 月 26 日 ～ 10 月 10 日 |
| (7) 有効回収数 | 1,753 人 |
| (8) 有効回収率 | 43.83% |

4. 集計結果の数字の見方

- (1) 図表中の「n」とは、回答者総数を示し、回答者の比率算出のための基数である。
- (2) 数値（%）は四捨五入をしているので、個々の比率が合計 100%にならないことがある。

5. 回収結果

		母集団 (人)	母集団 構成比	標本数 (人)	有効回答	
					回答数	構成比
市全体		660,304	100%	4,000	1,753	100%
性別	1. 男性	313,618	47.50%	1,936	756	43.32%
	2. 女性	346,686	52.50%	2,064	989	56.68%
	3. 無回答				8	
居住地	1. 北区	63,002	9.54%	380	145	8.30%
	2. 東区	113,421	17.18%	685	307	17.58%
	3. 中央区	144,911	21.95%	884	415	23.77%
	4. 江南区	56,663	8.58%	343	156	8.93%
	5. 秋葉区	64,493	9.77%	390	137	7.85%
	6. 南区	38,704	5.86%	234	95	5.44%
	7. 西区	128,292	19.43%	777	358	20.50%
	8. 西蒲区	50,818	7.70%	307	133	7.62%
	9. 無回答				7	
年齢	1. 20～29歳	82,920	12.56%	506	131	7.50%
	2. 30～39歳	109,898	16.64%	670	251	14.38%
	3. 40～49歳	105,463	15.97%	657	267	15.29%
	4. 50～59歳	102,683	15.55%	608	310	17.75%
	5. 60～69歳	116,528	17.65%	680	386	22.11%
	6. 70歳以上	142,812	21.63%	879	401	22.97%
	8. 無回答				7	

回答者の構成

調査における
基本属性項目
(問 6~問 10)

①性別（問6）

問6 あなたの性別を教えてください

1. 男 2. 女

12月末現在の住民基本台帳による男女比（男48%女52%）と比較すると、若干女性比率が高い回答結果となっている。

男	女	無回答	合計
756	989	8	1,753



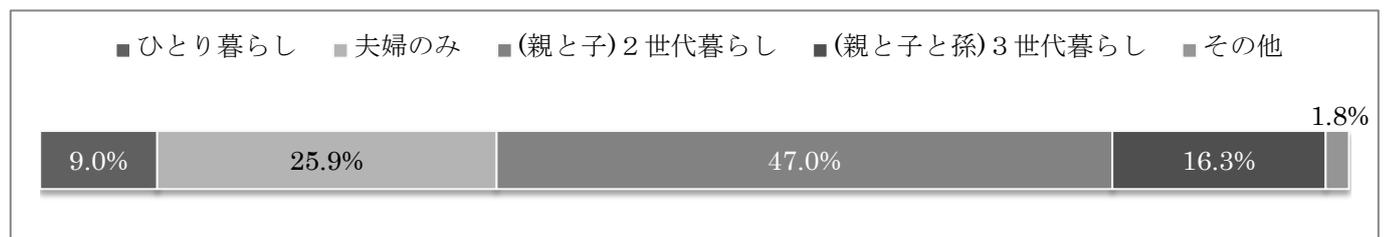
②世帯構成（問7）

問7 あなたの現在の生活は次のどれに最も近いでしょうか。一つだけ○をつけてください。

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. (親と子)2世代暮らし 4. (親と子と孫)3世代暮らし
5. その他 ()

回答全体で、(親と子)2世代暮らしが回答の半数近く(47.0%)を占め、次いで夫婦のみの世帯(25.9%)が続いている。

ひとり暮らし	夫婦のみ	(親と子)2世代暮らし	(親と子と孫)3世代暮らし	その他	無回答	合計
156	452	820	284	31	10	1,753



③居住地（問8）

問8 ご自宅は以下のどこにありますか。

- 1.北区 2. 東区 3. 中央区 4. 江南区 5. 秋葉区 6. 南区 7. 西区 8. 西蒲区

各区の人口比率と同等の回答数となっている。

北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	無回答	合計
145	307	415	156	137	95	358	133	7	1,753

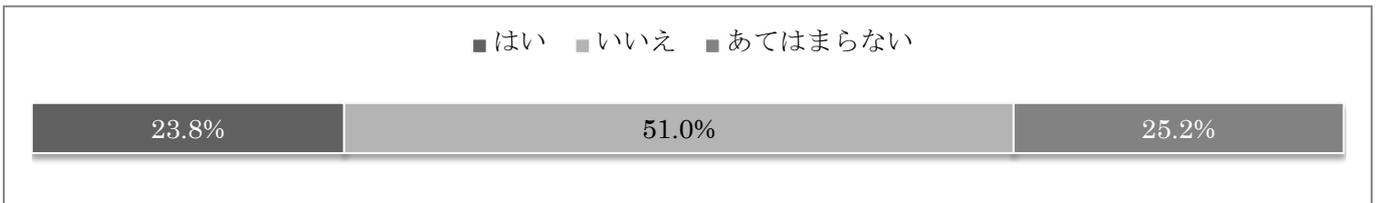


④通勤・通学先（問9）

問9 中央区内にあなたの勤務先や通学先がありますか。
 1. はい 2. いいえ 3. あてはまらない

中央区に通勤や通学先が無い（該当しない）という回答が8割近く（51.0%+25.2%）となっている。

はい	いいえ	あてはまらない	無回答	合計
395	846	417	95	1,753



⑤年齢（問10）

問10 あなたの年齢を教えてください。
 1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳 4. 50～59歳 5. 60～69歳
 6. 70～79歳 7. 80歳以上

60歳代の回答者数が最も多く（22.1%）、50歳代（17.8%）・70歳代（17.4%）と続いている。

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	合計
131	251	267	310	386	303	98	7	1,753



自由記述

(代表的な記述の抜粋)

○以下の「自由記載」は、代表的な記述を抜粋したものとなっております。

問2 あなたが休日や祭日に商店街へ出かける目的は何でしょうか。当てはまるものにもいくつか○をつけてください。

1. 出かけることはない 2. 買い物 3. 映画 4. 音楽・演劇鑑賞 5. カラオケ 6. 友人と会う
7. 食事 8. カルチャーセンター 9. なんとなく 10. その他（具体的に： ）

イベント・催物	ウインドウショッピング	エステ・ネイルサロン・美容室
うたごえ喫茶	ゲームセンター	散歩・ウォーキング・まち歩き・サイクリング
デイケア	献血	ペットのトリミング
銀行・郵便局	習い事・セミナー受講・交流会	バイト
美術館	子供、孫と遊びに	介護
家族に会いに	暑さをしのぐため	情報収集・散策
踊り	友づくり	

問3 お休みの日に、あなたは商店街へは主に誰と出かけますか。当てはまるものにもいくつか○をつけてください。

1. 出かけることはない 2. ひとりで 3. 友人 4. 家族 5. その他（具体的に： ）

恋人	施設の職員	親戚
----	-------	----

問4 お休みの日に商店街へ出かける時に、あなたは主にどのような交通手段を使いますか。一つだけ○をつけてください。

1. 路線バス 2. JR 3. 自転車 4. 徒歩 5. 自家用車 6. その他（具体的に： ）

タクシー・福祉タクシー・バイク・高速バス	1人の時はJR、家族と一緒に時は自家用車	郊外の場合は自家用車を使用、新潟駅周辺に出かける場合はJR又は路線バス
近所は自転車、郊外のホームセンター、近所では手に入らない品物を探しに行く時は自家用車	古町は路線バス、万代は徒歩	行きは自家用車、帰りはバス
晴天であれば自転車、雨風であれば自家用車またはJR、バス	家族等の自家用車	地元近隣商店街（本町）は徒歩、万代シティはタクシー
中央区は駐車場がない、又は料金が高くバスを使い、郊外には車を使って行く	路線バス、自家用車（家族の時）	

問5 以下のような「通信販売」を、あなたは使ったことはありますか。あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

1. インターネットショッピング（携帯電話サイトも含む） 2. カタログショッピング
 3. テレビショッピング 4. ラジオショッピング 5. 新聞や雑誌の通信販売 6. その他（具体的に： ）

会員誌	新聞チラシ	生協
-----	-------	----

問7 あなたの現在の生活は次のどれに最も近いでしょうか。一つだけ○をつけてください。

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. (親と子)2世代暮らし 4. (親と子と孫)3世代暮らし 5. その他（ ）

3人暮らし	4人家族	4世代暮らし
兄弟	親、兄家族	大人3人、子供2人
夫婦と姉夫婦	寮生活	

分析結果

問1 あなたは、休日や祭日等で以下に挙げる商店街にでかけることがありますか。
 当てはまるものにいくつでも○をつけてください。

1. 古町及びその周辺 2. 万代シテイ及びその周辺 3. 新潟駅周辺
 4. 新潟市郊外のショッピングセンター 5. 1～4以外の地元近隣商店街

1 全体傾向

5地区の合計回答数は、3,102で、1位 郊外ショッピングセンター(37%)、2位 万代周辺(20%)、3位 古町周辺(12%)、4位 新潟駅周辺(10%)、の順となっている。

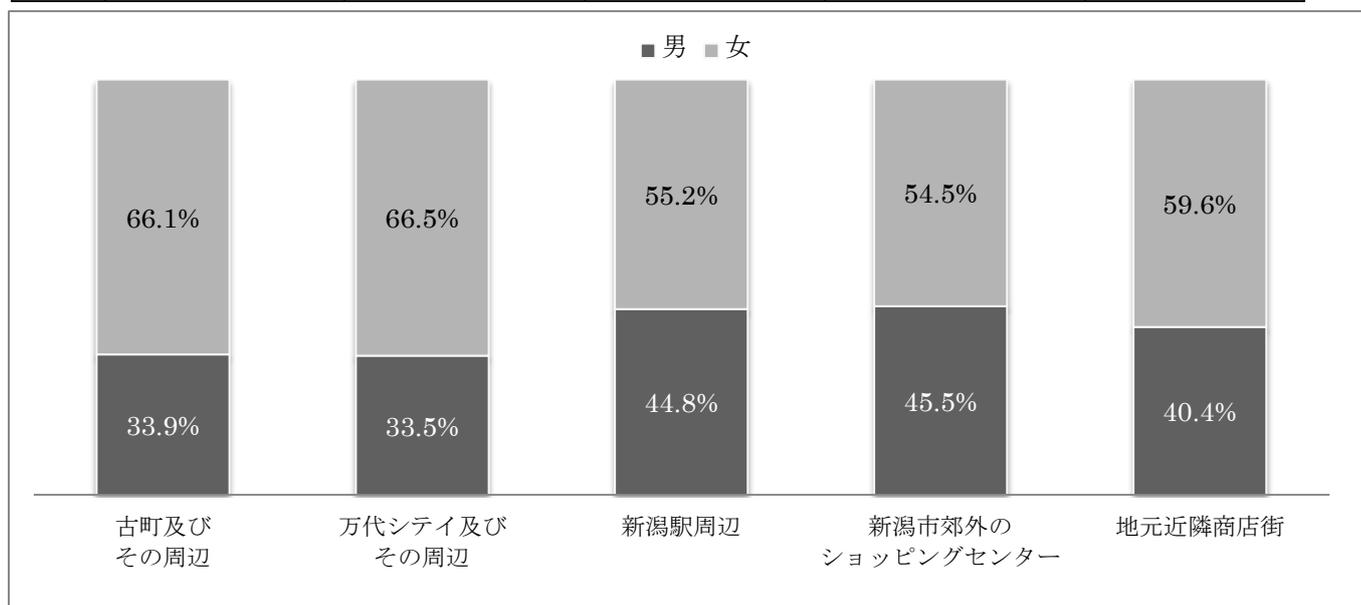
古町 及びその周辺	万代シテイ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター	地元 近隣商店街	合計件数
378	621	315	1,135	653	3,102



2 男女別

男女別に見た場合、特徴的なのは「古町及びその周辺」・「万代シテイ及びその周辺」であり、他の目的地と比べて女性の比率が高くなっている。

	古町 及びその周辺	万代シテイ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター	地元 近隣商店街
男	128	208	141	516	264
女	250	413	174	619	389
合計 件数	378	621	315	1,135	653

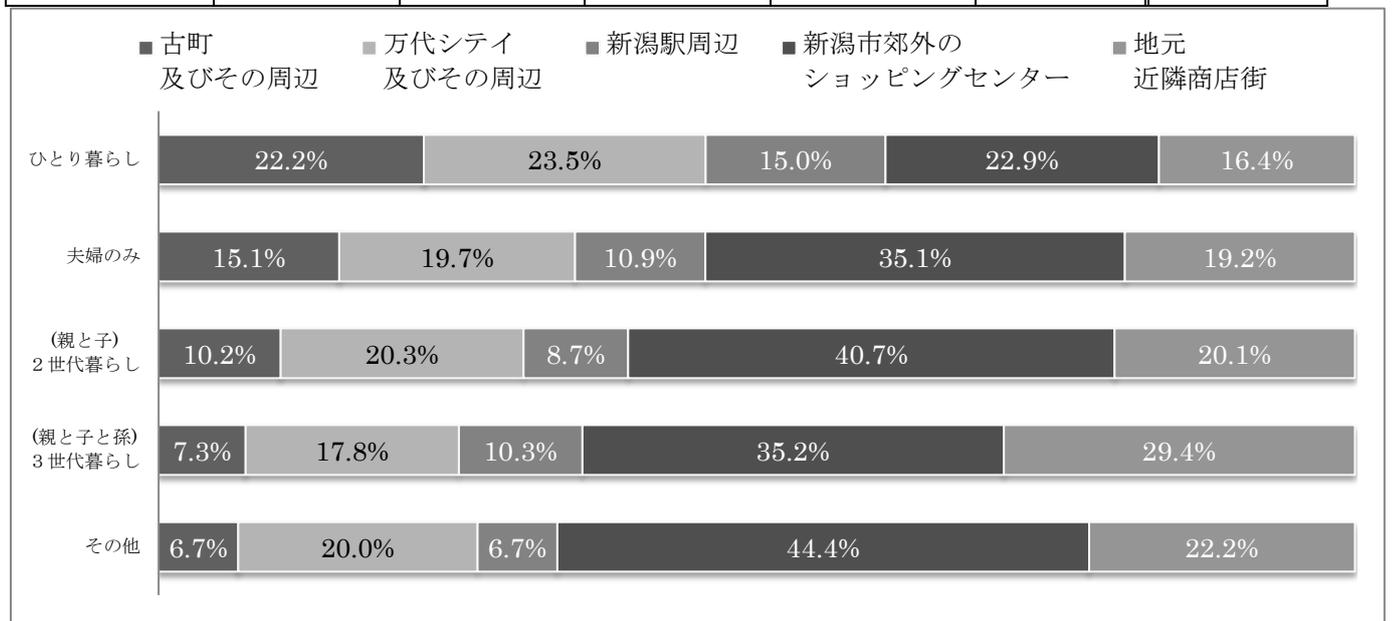


3 世帯類型

4 地区とも世帯類型別に各地区の状況を見ると、「夫婦のみ」「(親と子) 2 世代暮らし」「(親と子と孫) 3 世代暮らし」「その他」で「新潟市郊外のショッピングセンター」の割合が最も高く、特に「(親と子) 2 世代暮らし」では 40.7%となっている。

一方、「ひとり暮らし」では「万代シティ及びその周辺」が最も高く、「ひとり暮らし」は他の世帯類型と比較すると、5 地区に平均的に分散している。

	古町 及びその周辺	万代シティ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター	地元近隣 商店街	合計件数
ひとり暮らし	65	69	44	67	48	293
夫婦のみ	125	163	90	290	159	827
(親と子) 2世代暮らし	146	290	125	581	287	1,429
(親と子と孫) 3世代暮らし	36	88	51	174	145	494
その他	3	9	3	20	10	45



4 居住地別

地区ごとに「出かける」「出かけない (回答を選択していない)」を比較すると、「新潟市郊外のショッピングセンター」については、全区で「出かける」割合が高い。

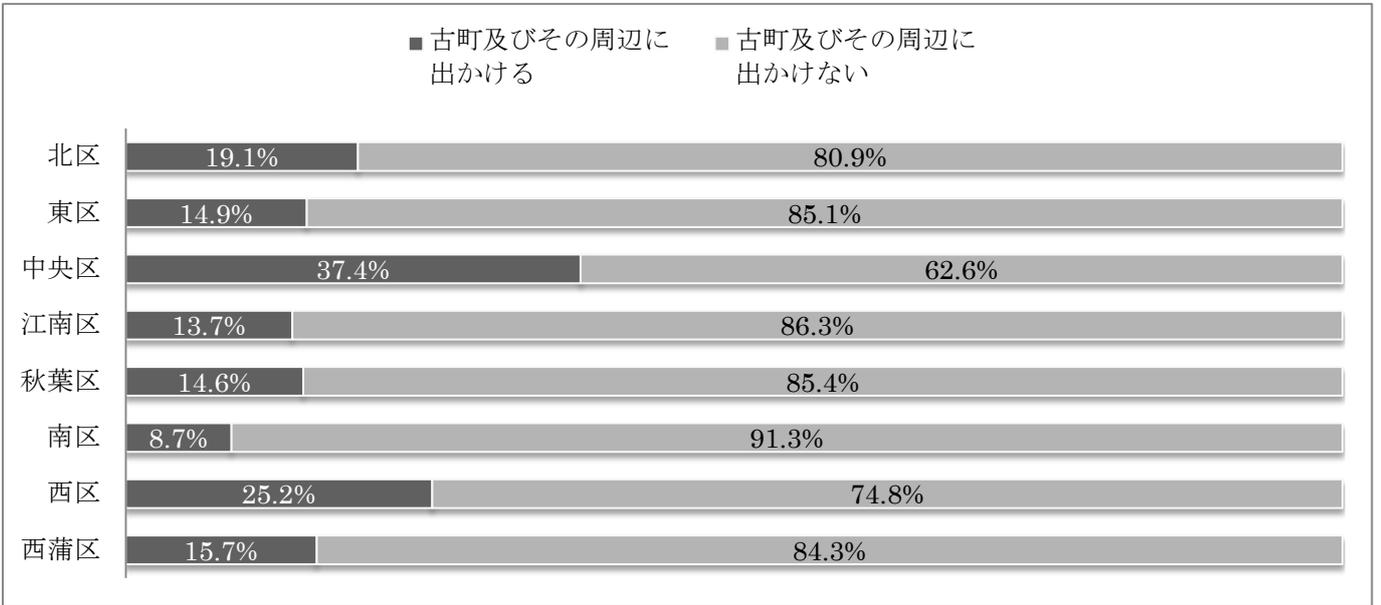
「古町及びその周辺」・「万代シティ及びその周辺」・「新潟市駅周辺」については、所在区の中央区が「出かける」率が他区と比較すると高い。

【古町及びその周辺】

所在区の中央区の「出かける」率が高い(37.4%)。また西区も他区と比較すると高い率となっている(25.2%)。

また、「出かけない」という割合は、南区(91.3%) 江南区(86.3%)の順で、魅力度(後述)とは異なる結果となった。

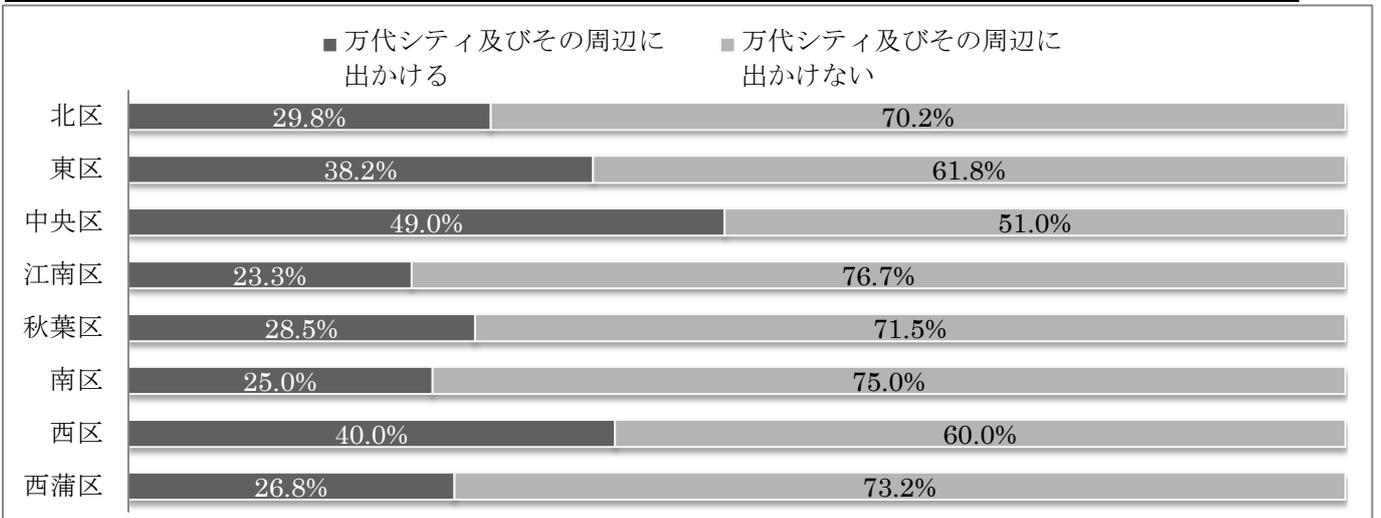
古町及びその周辺に								
	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
出かける	27	44	152	20	19	8	87	20
出かけない	114	252	254	126	111	84	258	107
合計件数	141	296	406	146	130	92	345	127



【万代シテイ及びその周辺】

所在区の中央区の「出かける」率が最も高く(49.0%)、次いで西区(40.0%)・東区(38.2%)という状況。また、「出かける」率が低いのは、江南区(23.3%)、南区(25.0%)、西蒲区(26.8%)の順。

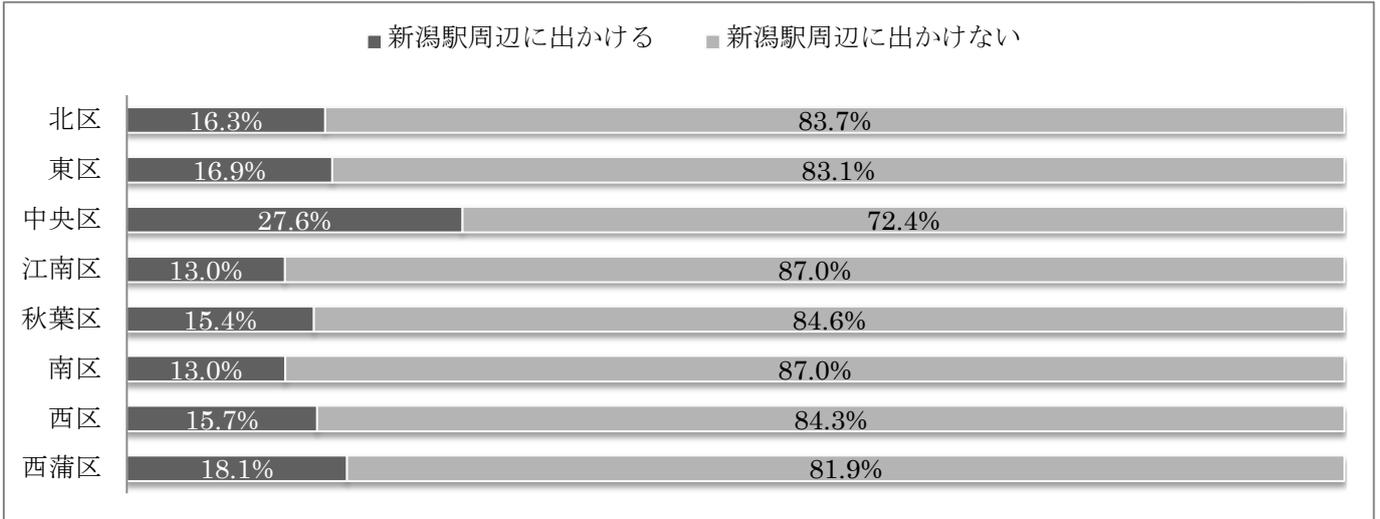
万代シテイ及びその周辺に								
	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
出かける	42	113	199	34	37	23	138	34
出かけない	99	183	207	112	93	69	207	93
合計件数	141	296	406	146	130	92	345	127



【新潟駅周辺】

所在区の中央区の「出かける」率が高い状況(27.6%)。次いで西蒲区(18.1%)という状況。他の目的地と比較すると、全体的に「出かけない」率が高い。

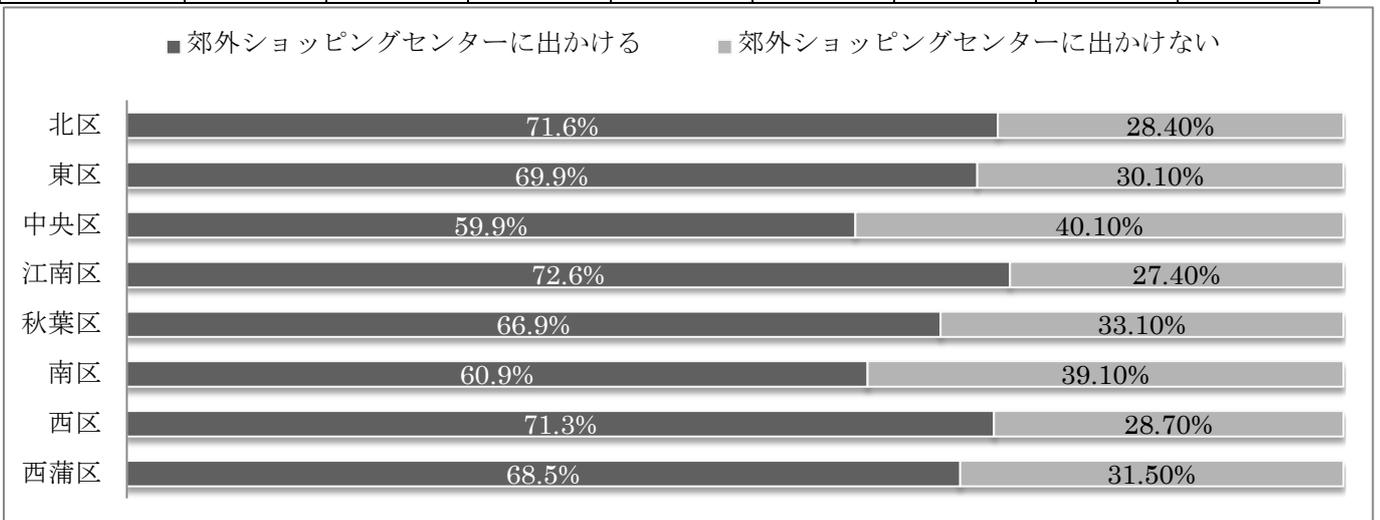
新潟駅周辺に								
	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
出かける	23	50	112	19	20	12	54	23
出かけない	118	246	294	127	110	80	291	104
合計件数	141	296	406	146	130	92	345	127



【新潟市郊外のショッピングセンター】

全区で「出かける」率が高い状況。中央区(59.9%)・南区(60.9%)が他区と比較して低い状況。

新潟市郊外のショッピングセンターに								
	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
出かける	101	207	243	106	87	56	246	87
出かけない	40	89	163	40	43	36	99	40
合計件数	141	296	406	146	130	92	345	127



5 年齢別

年齢が高まるにつれ「古町及びその周辺」及び「地元近隣商店街」の割合が高まっている。

郊外ショッピングセンターはすべての層で1位であり、30歳代がピークとなっている。

「万代シテイ及びその周辺」は20、30歳代で高い割合となっている。

年代別でみていくと、20歳代では「万代シテイ及びその周辺」(33.9%)、「新潟市郊外のショッピングセンター」(29.2%)、「新潟駅周辺」(15.9%)の順となっている。

30歳代では「新潟市郊外のショッピングセンター」(44.6%)、「万代シテイ及びその周辺」(25.8%)の割合が高い。

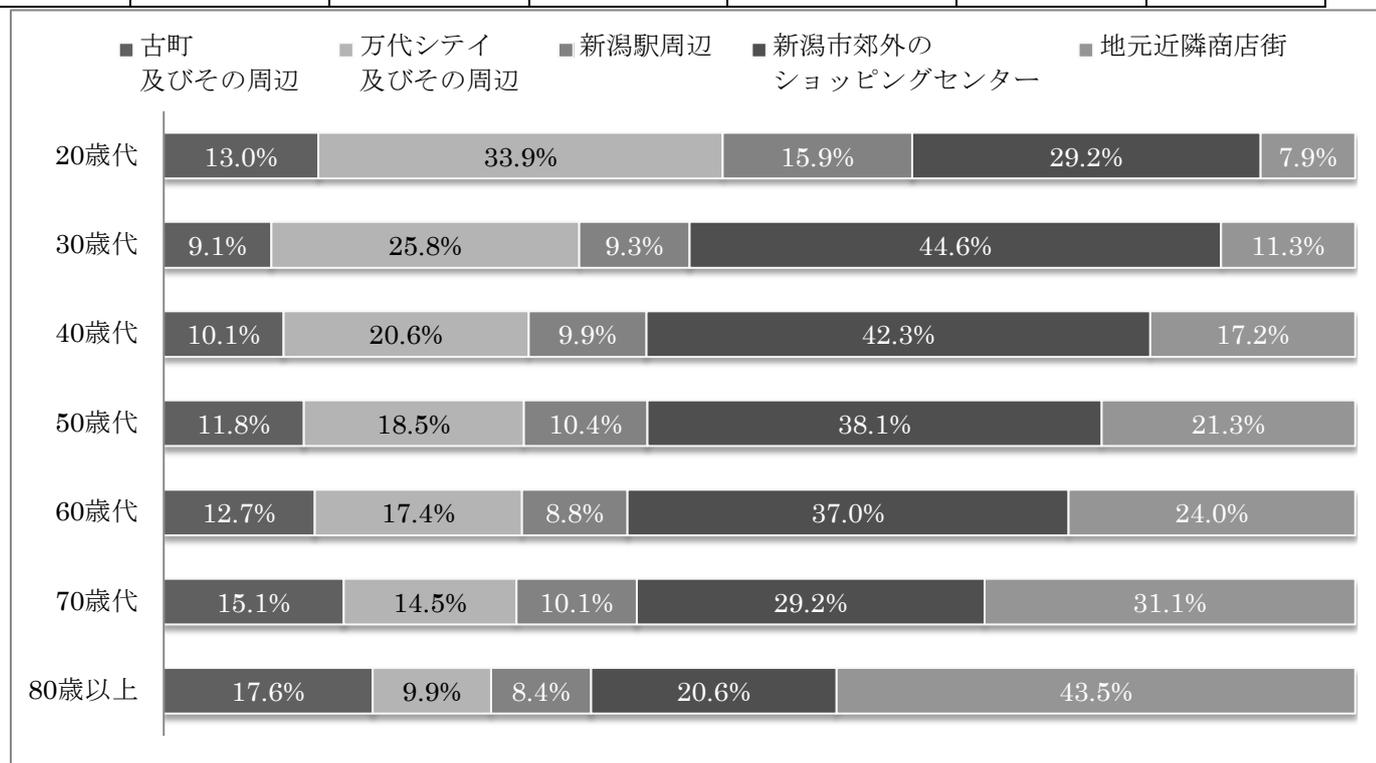
40歳代では「新潟市郊外のショッピングセンター」(42.3%)が高い割合を占めている。

50歳代では「新潟市郊外のショッピングセンター」(38.1%)が高い割合となっているものの、30歳代・40歳代と比較すると割合が小さくなっている。

70歳代では「地元近隣商店街」(31.1%)が最も高くなっている。

80歳代以上では「地元近隣商店街」が43.5%と半数近くを占めている。

	古町 及びその周辺	万代シテイ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター	地元近隣 商店街	合計件数
20歳代	36	94	44	81	22	277
30歳代	41	117	42	202	51	453
40歳代	51	104	50	214	87	506
50歳代	67	105	59	217	121	569
60歳代	86	118	60	251	163	678
70歳代	72	69	48	139	148	476
80歳以上	23	13	11	27	57	131



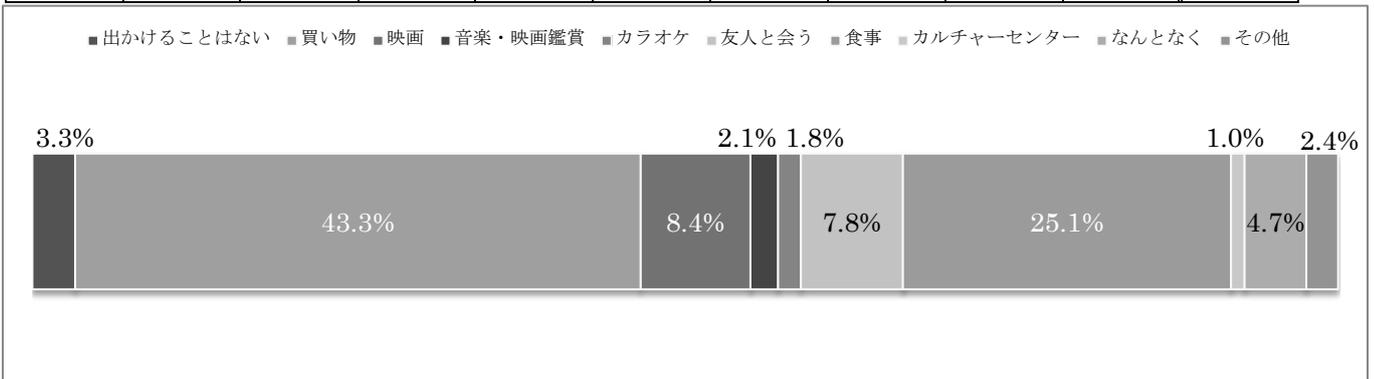
問2 あなたが休日や祭日に商店街へ出かける目的は何でしょうか。当てはまるものについで○をつけてください。

1. 出かけることはない 2. 買い物 3. 映画 4. 音楽・演劇鑑賞 5. カラオケ
6. 友人と会う 7. 食事 8. カルチャーセンター 9. なんとなく 10. その他(具体的に:)

1 全体傾向

休日や祭日に商店街に出かける目的については、「買い物」(43.3%)、「食事」(25.1%)、続いて「映画」(8.4%)「友人と会う」(7.8%)となっている。

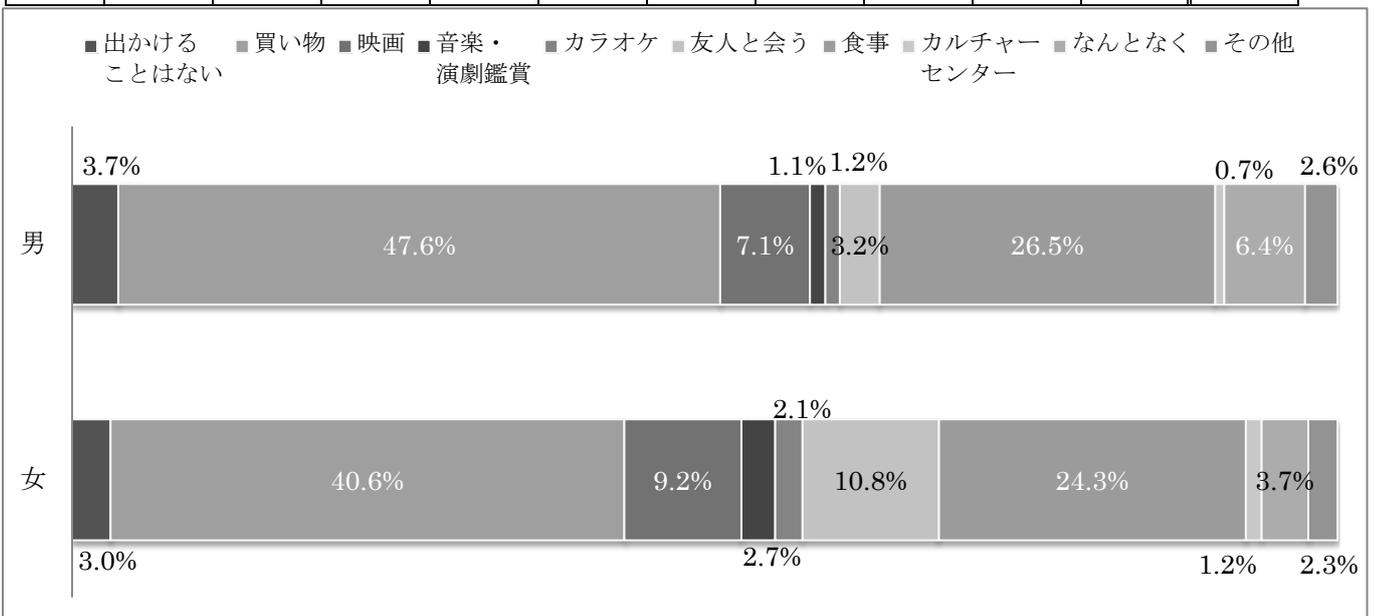
出かけることはない	買い物	映画	音楽・演劇鑑賞	カラオケ	友人と会う	食事	カルチャーセンター	なんとなく	その他	合計件数
118	1,556	302	76	63	281	903	37	170	87	3,593



2 男女別

男女ともに商店街に出かける目的として「買い物」「食事」が多数。また、女性は男性と比較して「友人と会う」ことを目的にして出かける割合が高い。(男性：3.2% 女性：10.8%)

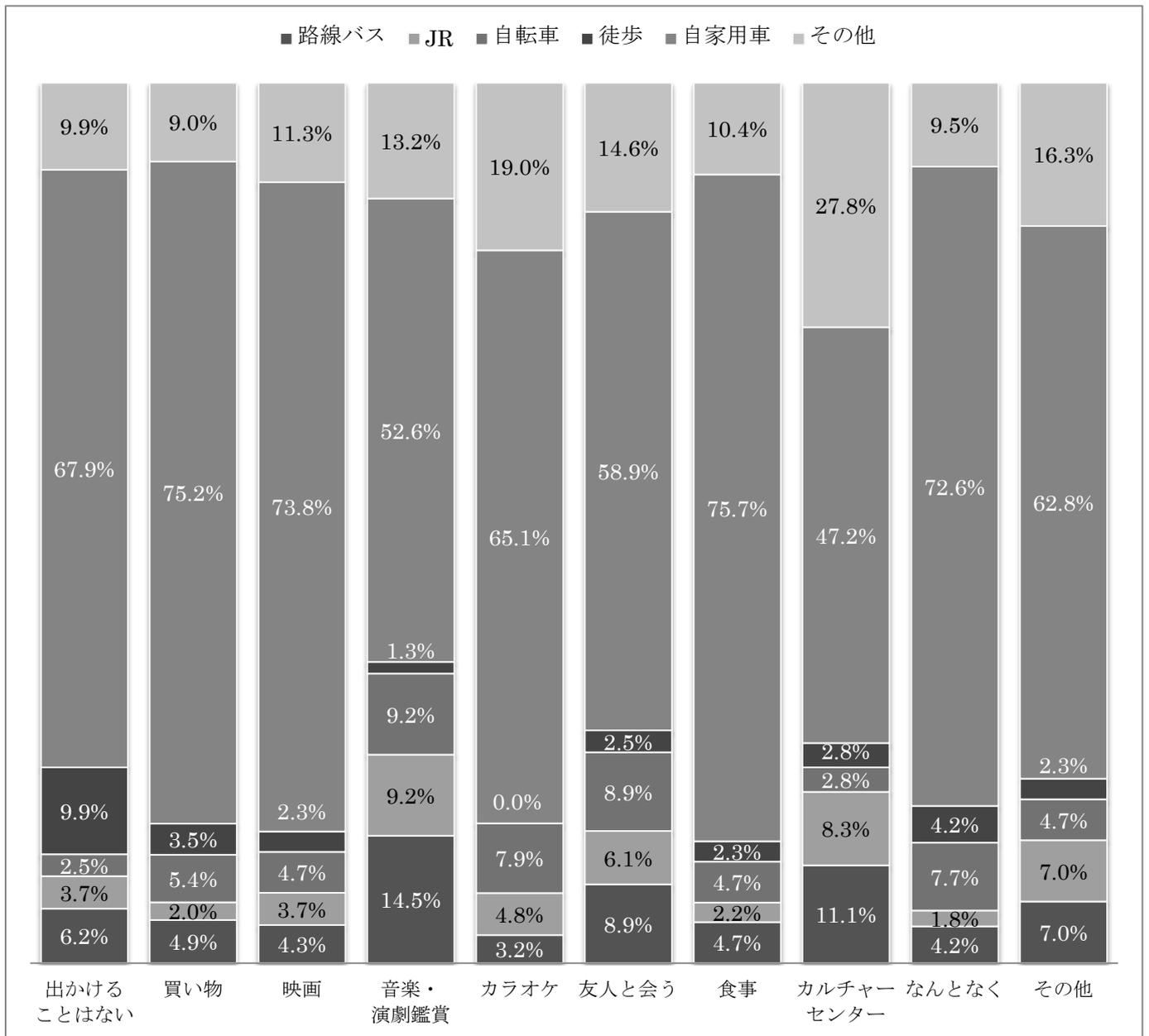
	出かけることはない	買い物	映画	音楽・演劇鑑賞	カラオケ	友人と会う	食事	カルチャーセンター	なんとなく	その他	合計件数
男	51	664	99	17	16	44	370	10	89	36	1,396
女	67	892	203	59	47	237	533	27	81	51	2,197



3 交通別

全般に自家用車の割合が多いが、あらかじめ長時間かかる目的地、例えば「音楽鑑賞」や「カルチャーセンター」などは、路線バスなどが割合を高めている。

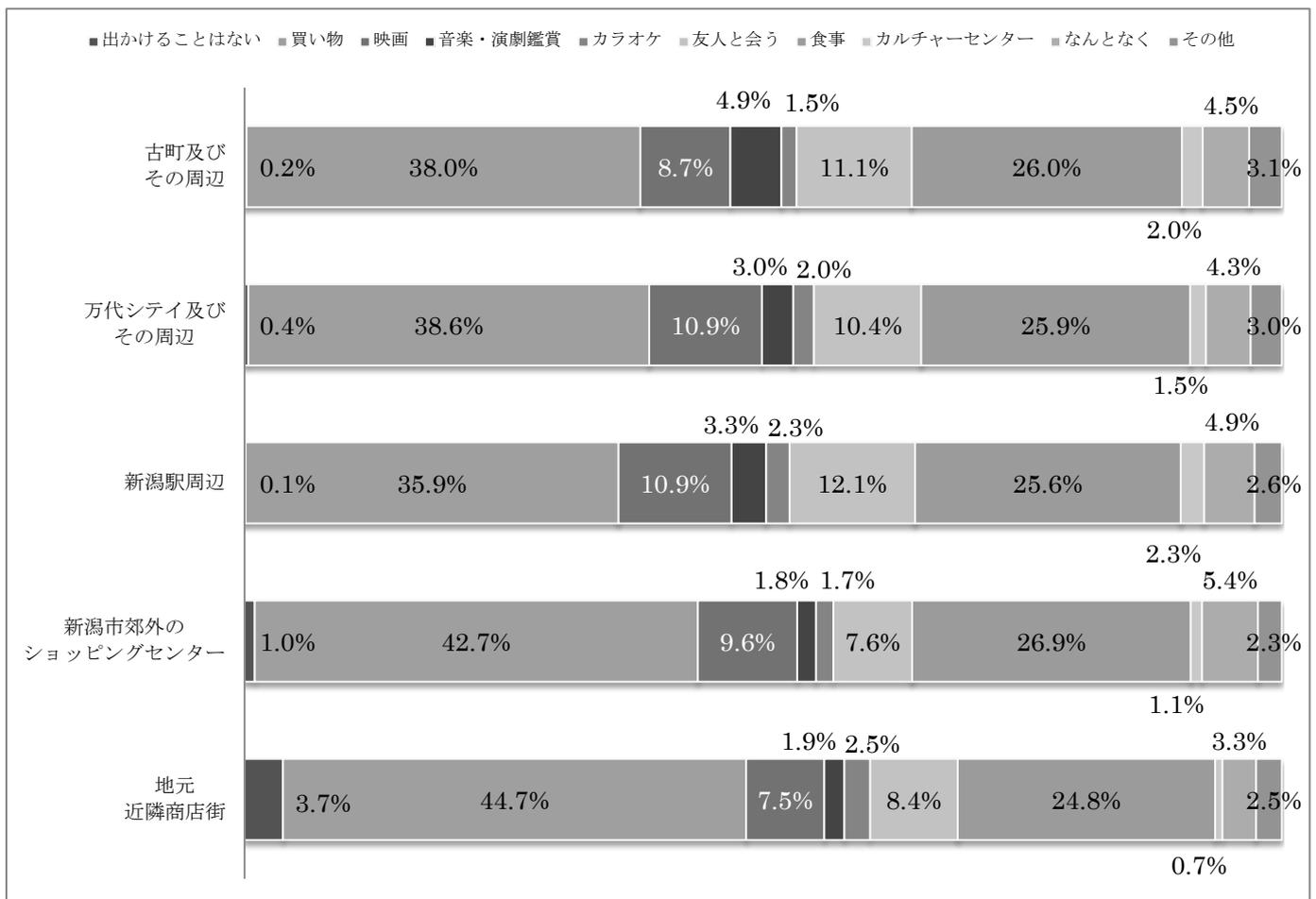
	出かける ことはない	買い物	映画	音楽・ 演劇鑑賞	カラオケ	友人と 会う	食事	カルチャーセ ンター	なんと なく	その他
路線バス	5	76	13	11	2	25	42	4	7	6
JR	3	31	11	7	3	17	20	3	3	6
自転車	2	84	14	7	5	25	42	1	13	4
徒歩	8	55	7	1	0	7	21	1	7	2
自家用車	55	1,167	222	40	41	165	684	17	122	54
その他	8	139	34	10	12	41	94	10	16	14
合計件数	81	1,552	301	76	63	280	903	36	168	86



4 目的地別

「買い物」は地元近隣商店街(44.7%)、新潟市郊外のショッピングセンター(42.7%)で割合が高く、「食事」は新潟市郊外のショッピングセンター(26.9%)、古町及びその周辺(25.9%)で割合が高い。「友人と会う」は、新潟駅周辺(12.1%)で割合が高い。

	古町 及びその周辺	万代シテイ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター	地元近隣 商店街
出かける ことはない	2	6	1	25	48
買い物	363	604	303	1,073	576
映画	83	170	92	241	97
音楽・ 演劇鑑賞	47	47	28	45	25
カラオケ	14	31	19	42	32
友人と会う	106	162	102	191	109
食事	249	405	216	675	320
カルチャー センター	19	24	19	27	9
なんとなく	43	67	41	135	42
その他	30	47	22	58	32
合計件数	956	1,563	843	2,512	1,290

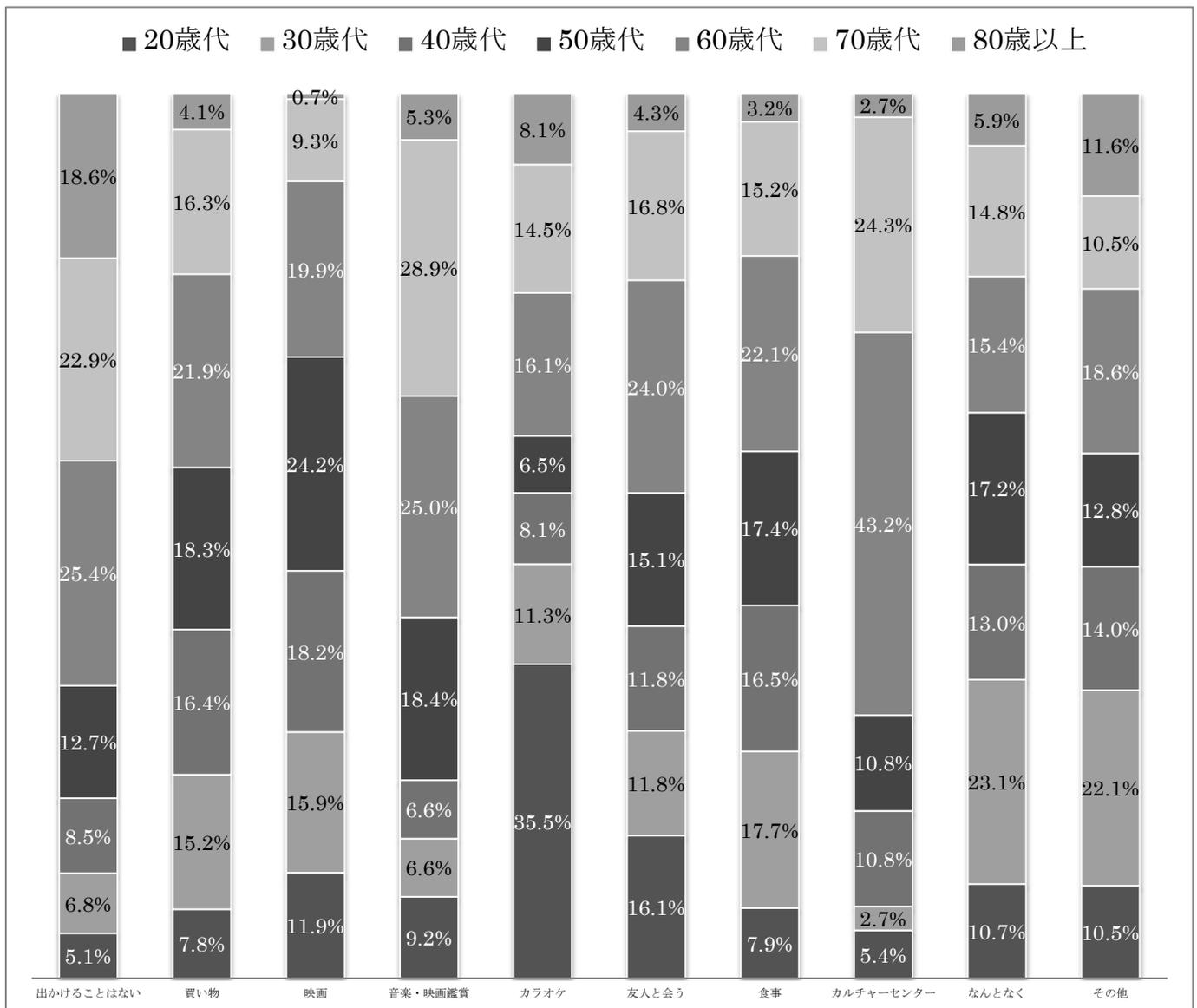


5 年齢別

「出かけることはない」という回答は高年齢層に多く、60歳以上で全体の半数以上を占めている（66.9%）。

「カラオケ」については、20歳代に多く（35.5%）、「カルチャーセンター」は60歳代が多くを占めている（43.2%）。

	出かけることはない	買い物	映画	音楽・演劇鑑賞	カラオケ	友人と会う	食事	カルチャーセンター	なんとなく	その他
20歳代	6	121	36	7	22	45	71	2	18	9
30歳代	8	236	48	5	7	33	159	1	39	19
40歳代	10	254	55	5	5	33	148	4	22	12
50歳代	15	284	73	14	4	42	156	4	29	11
60歳代	30	339	60	19	10	67	198	16	26	16
70歳代	27	253	28	22	9	47	136	9	25	9
80歳以上	22	64	2	4	5	12	29	1	10	10
合計件数	118	1,551	302	76	62	279	897	37	169	86



問3 お休みの日に、あなたは商店街へは主に誰と出かけますか。当てはまるものにもいくつかでも○をつけてください。

1. 出かけることはない 2. ひとりで 3. 友人 4. 家族 5. その他（具体的に： ）

1 全体傾向

同行者は「家族と」が48.2%、「1人で」が30.7%、次いで「友人」が16.2%となっている。

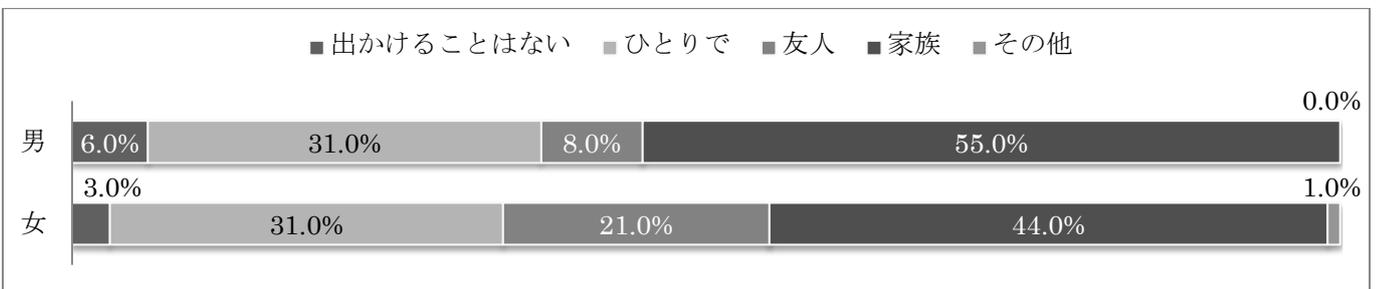
出かけることはない	ひとりで	友人	家族	その他	合計件数
110	790	416	1,240	16	2,572



2 男女別

男女別では「家族と」の割合が高い傾向に差はないが（男性：55.0%女性：44.0%）、「友人と」においては、男性と女性の割合に大きな差がある（男性：8.0%女性：21.0%）。

	出かけることはない	ひとりで	友人	家族	その他	合計件数
男	56	300	76	539	4	975
女	54	490	340	701	12	1,597

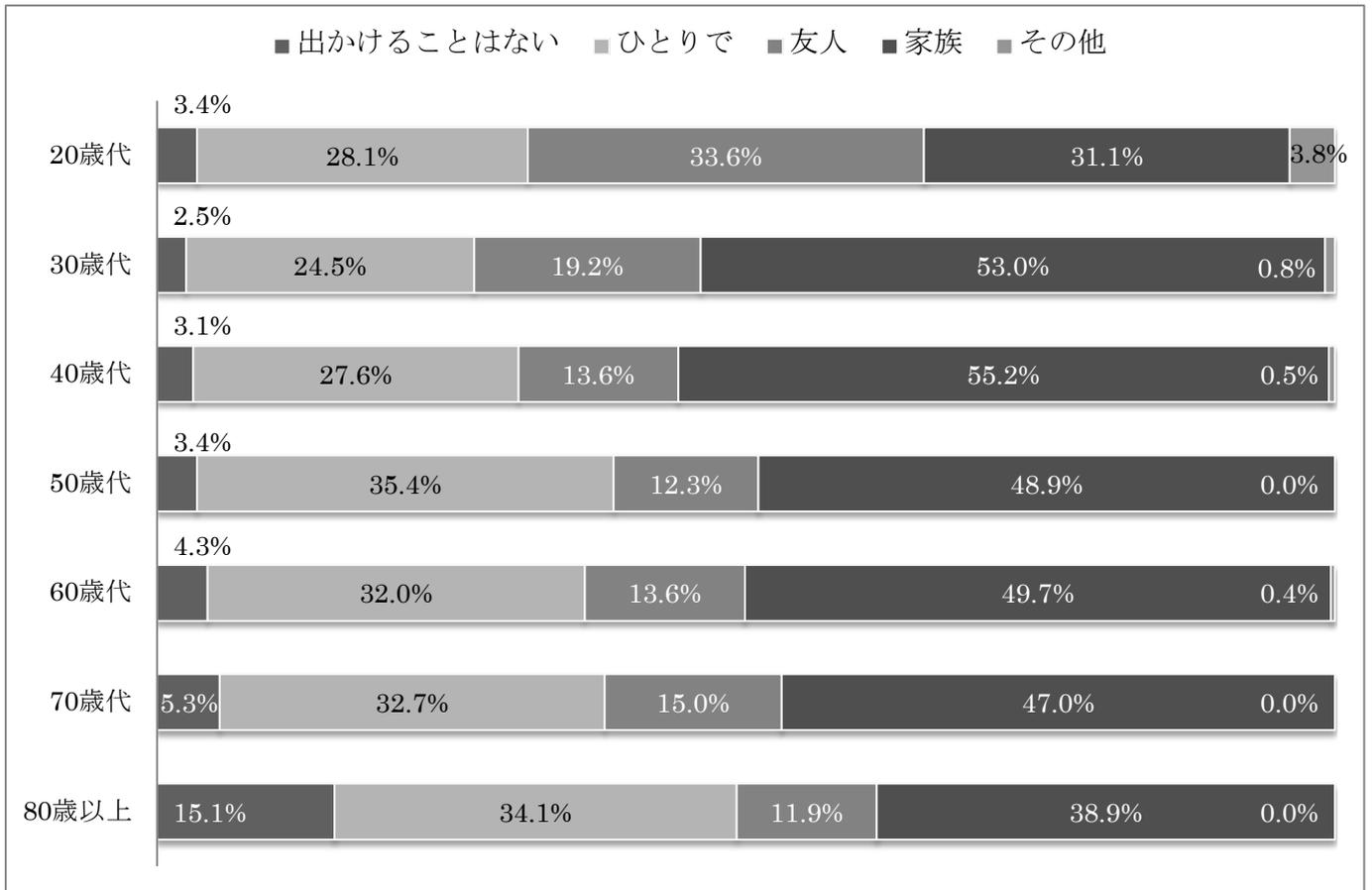


3 年齢別

各年代において20歳代を除き「家族と」出かける割合が最も高い。

20歳代は「友人と」出かける割合が最も高く(33.6%)、30歳代・40歳代においては「家族と」出かける割合が50%以上を占める。

	出かけることはない	ひとりで	友人	家族	その他	合計件数
20歳代	8	66	79	73	9	235
30歳代	9	89	70	193	3	364
40歳代	12	108	53	216	2	391
50歳代	16	167	58	231	0	472
60歳代	24	179	76	278	2	559
70歳代	22	135	62	194	0	413
80歳以上	19	43	15	49	0	126



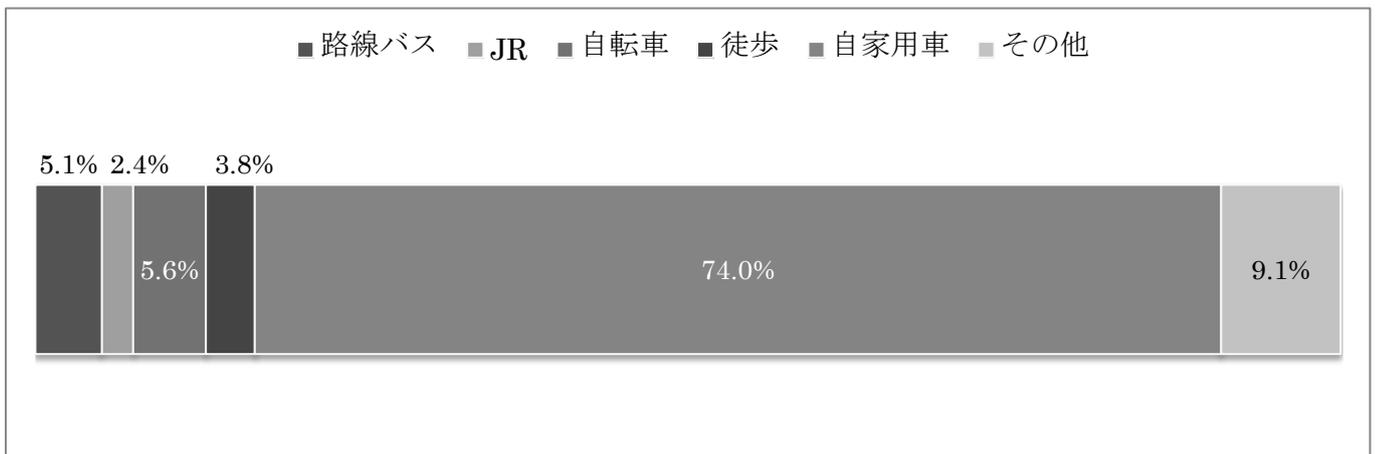
問4 お休みの日に商店街へ出かける時に、あなたは主にどのような交通手段を使いますか。一つだけ○をつけてください。

1. 路線バス 2. JR 3. 自転車 4. 徒歩 5. 自家用車 6. その他(具体的に:)

1 全体傾向

新潟市民にとっての交通手段は、主に「自家用車」を利用する割合が非常に高い(74.0%)。

路線バス	JR	自転車	徒歩	自家用車	その他	無回答	合計
87	41	95	64	1,263	156	47	1,753



2 目的地別

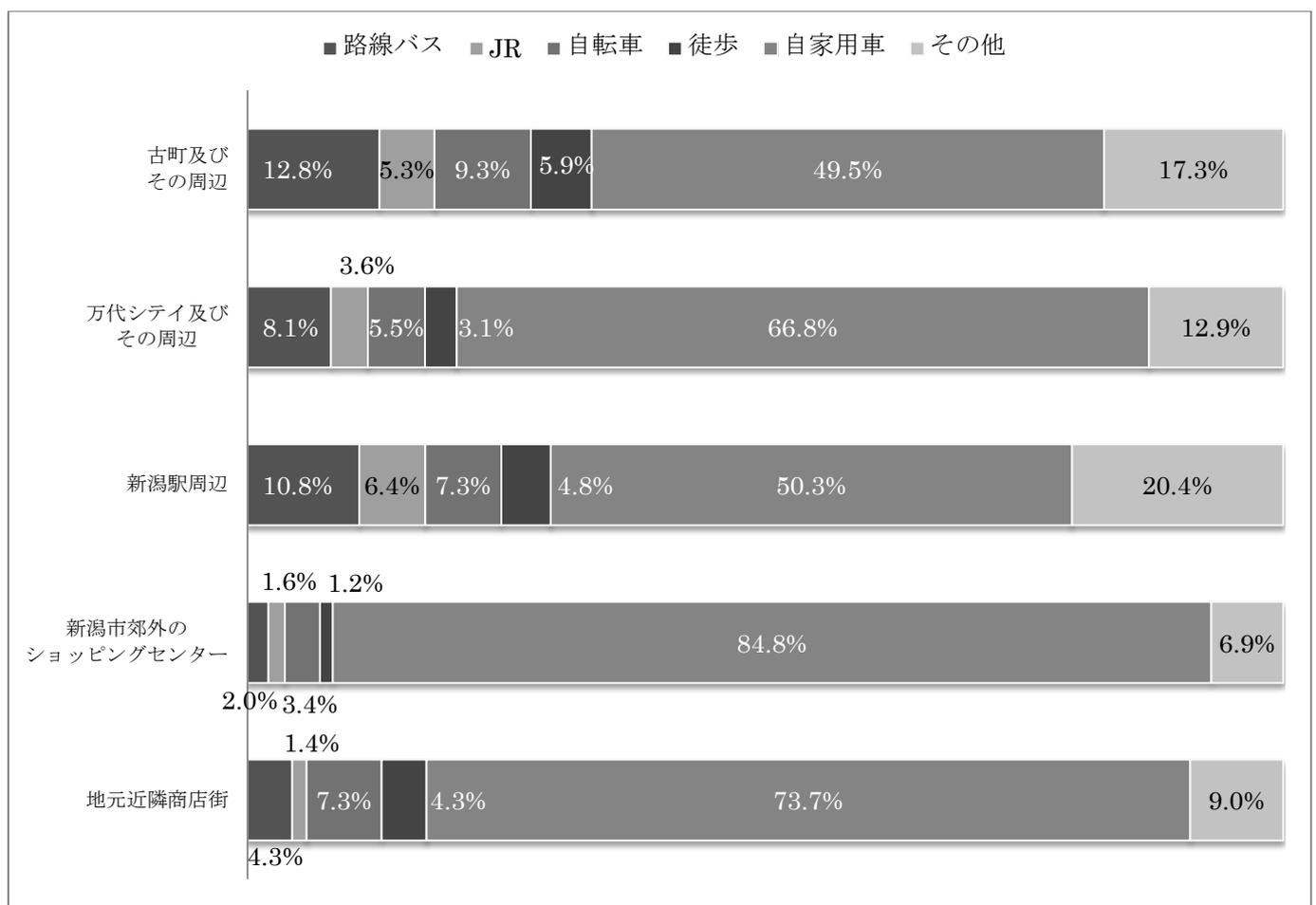
すべての商業集積で「自家用車」が1位となっている。特に「新潟市郊外のショッピングセンター」が84.8%と、極めて高くなっている。

「路線バス」は「古町」が最も高く(12.8%)、次いで「新潟駅周辺」(10.8%)。

「JR」は「新潟駅周辺」が最も高く(6.4%)、次いで「古町及びその周辺」(5.3%)。

「自転車」は「古町及びその周辺」が最も高く(9.3%)、次いで「新潟駅周辺」(7.3%)。

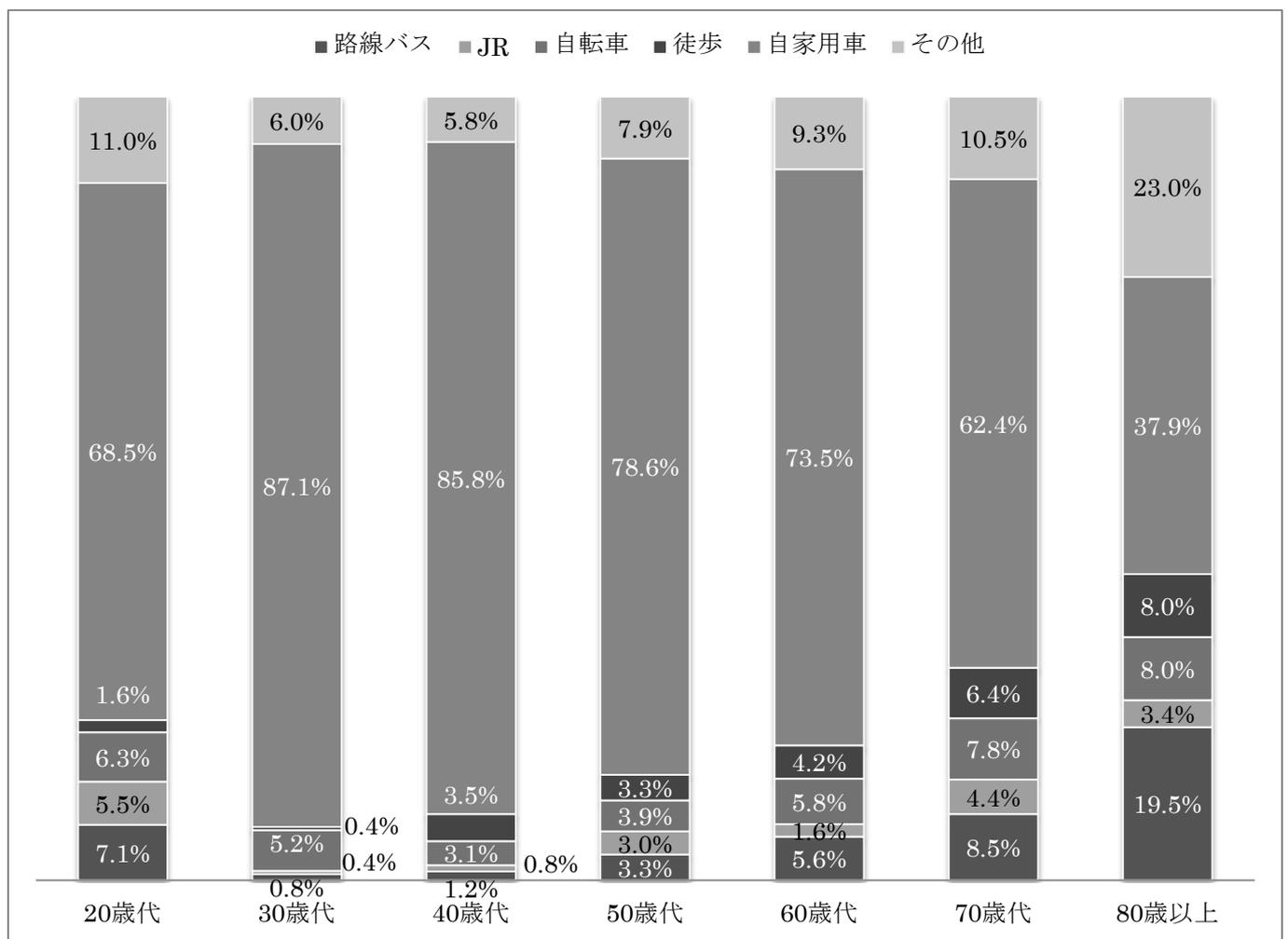
	古町 及びその周辺	万代シテイ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター	地元近隣 商店街
路線バス	48	50	34	23	28
JR	20	22	20	18	9
自転車	35	34	23	38	47
徒歩	22	19	15	14	28
自家用車	186	413	158	955	477
その他	65	80	64	78	58
合計件数	376	618	314	1,126	647



3 年齢

全世代で「自家用車」が極めて高い割合となり、「30歳代」(87.1%)「40歳代」(85.8%)が「自家用車」の割合のピークとなる。年代が高まるにつれ、他の交通手段の割合が高まってくる。

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
路線バス	9	2	3	10	21	25	17
JR	7	1	2	9	6	13	3
自転車	8	13	8	12	22	23	7
徒歩	2	1	9	10	16	19	7
自家用車	87	217	223	239	277	184	33
その他	14	15	15	24	35	31	20
合計件数	127	249	260	304	377	295	87



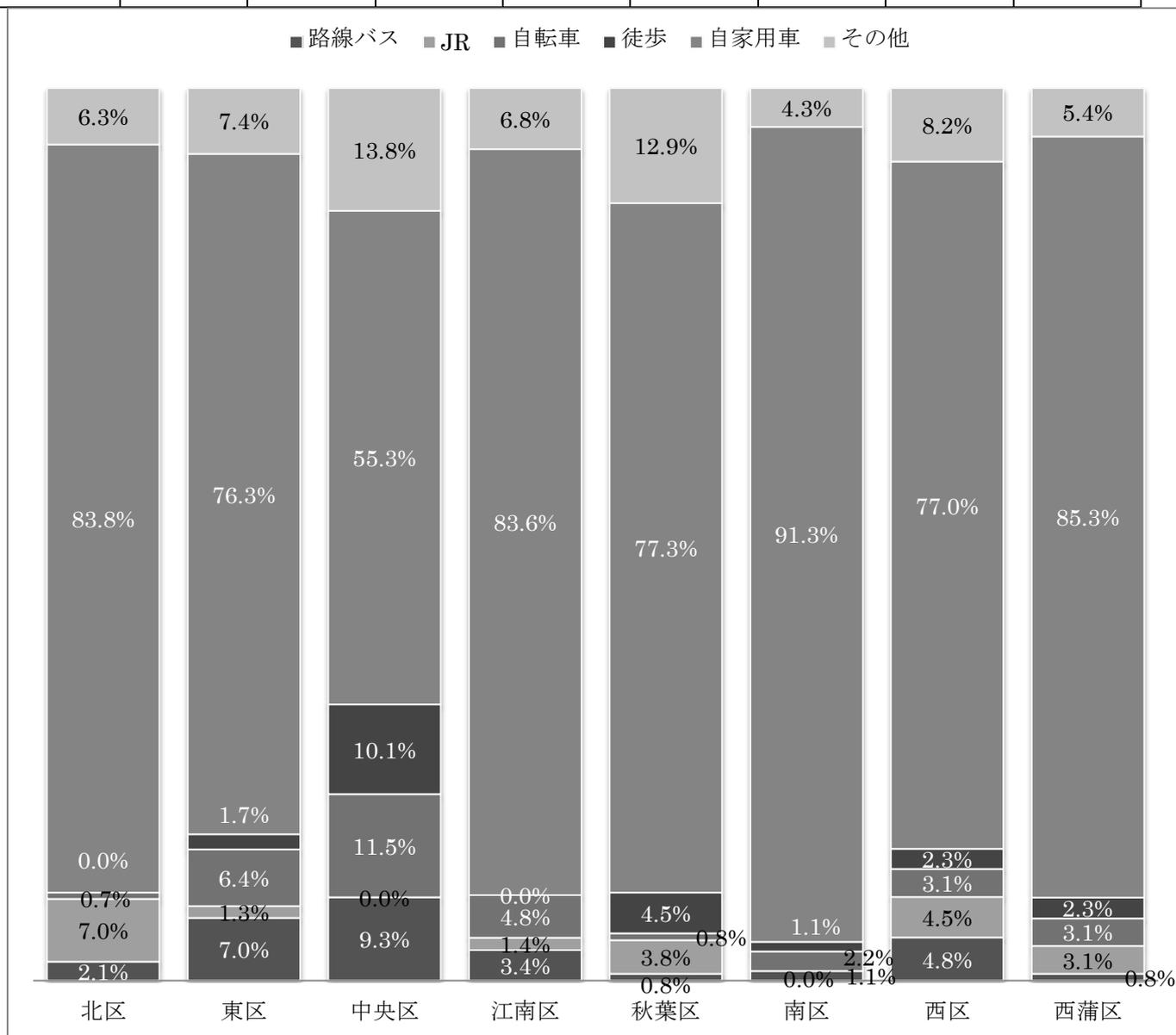
4 居住地別

「自家用車」は、南区をトップに(91.3%)、北区(83.8%)、江南区(83.6%)の順に割合が高く、中央区だけが他の区に比べて大幅に少ない(55.3%)。

「JR」は、北区(7.0%)、西区(4.5%)、秋葉区(3.8%)の順に割合が高い。

「路線バス」「自転車」「徒歩」は、中央区で割合が高い(順に 9.3% 11.5% 10.1%)。

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
路線バス	3	21	38	5	1	1	17	1
JR	10	4	0	2	5	0	16	4
自転車	1	19	47	7	1	2	11	4
徒歩	0	5	41	0	6	1	8	3
自家用車	119	228	225	122	102	84	271	110
その他	9	22	56	10	17	4	29	7
合計件数	142	299	407	146	132	92	352	129



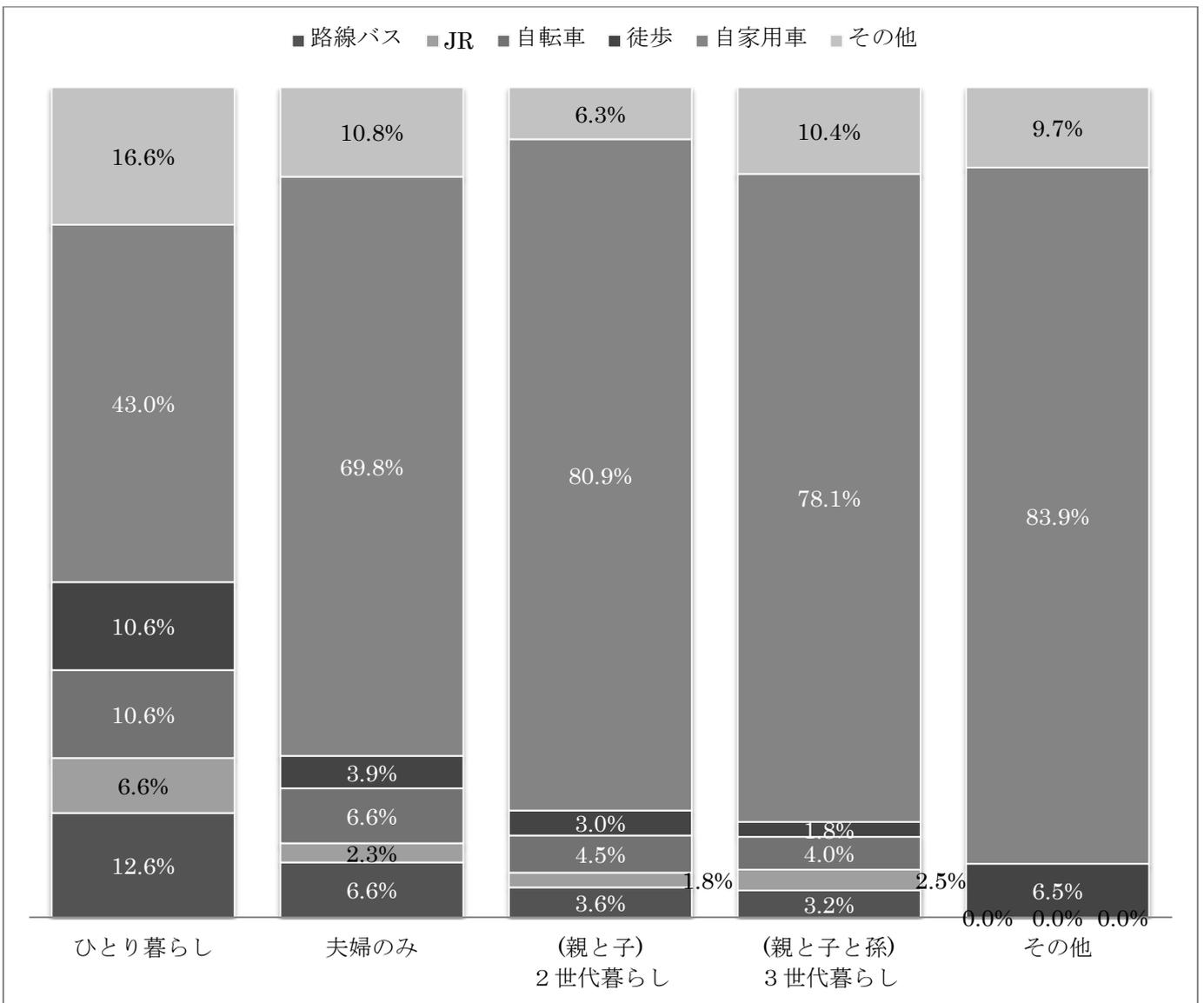
5 居住世帯別

「ひとり暮らし」の家族構成では、他の家族構成と比較して「路線バス」(12.6%)「JR」(6.6%)の割合が高い。

「夫婦のみ」の家族構成では、「ひとり暮らし」に次いで「路線バス」(6.6%)の割合が高い。

「親と子」2世代暮らしでは「自家用車」の割合が他の家族構成と比較して最も高い(80.9%)。

	ひとり暮らし	夫婦のみ	(親と子) 2世代暮らし	(親と子と孫) 3世代暮らし	その他
路線バス	19	29	29	9	0
JR	10	10	14	7	0
自転車	16	29	36	11	0
徒歩	16	17	24	5	2
自家用車	65	305	647	217	26
その他	25	47	50	29	3
合計件数	151	437	800	278	31



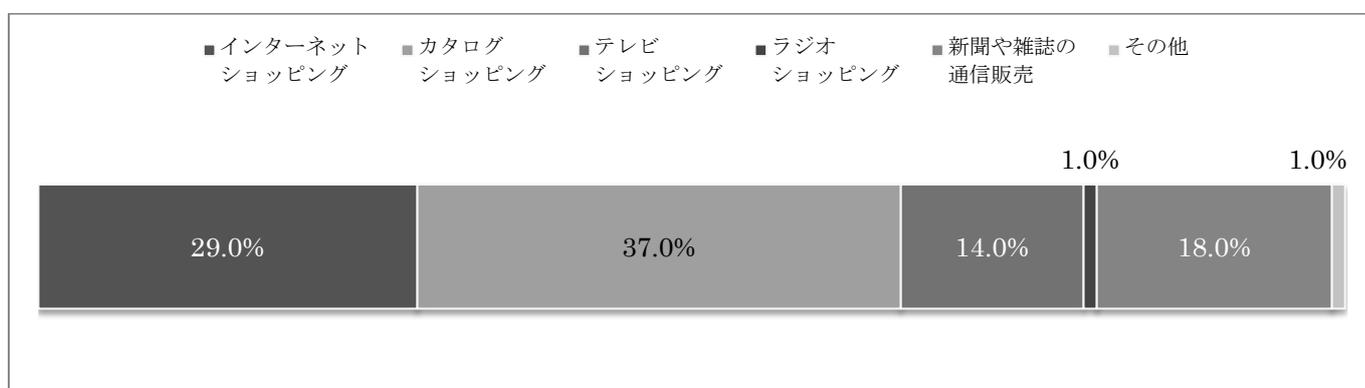
問5 以下のような「通信販売」を、あなたは使ったことはありますか。あてはまるものにもいくつかでも○をつけてください。

1. インターネットショッピング（携帯電話サイトも含む） 2. カタログショッピング
3. テレビショッピング 4. ラジオショッピング 5. 新聞や雑誌の通信販売 6. その他（具体的に： ）

1 全体傾向

「カタログショッピング」の利用が最も多く(36.5%)、次いで「インターネットショッピング」の利用が多い(29.3%)。

インターネットショッピング	カタログショッピング	テレビショッピング	ラジオショッピング	新聞や雑誌の通信販売	その他	合計件数
708	883	347	29	432	20	2,419



2 男女別

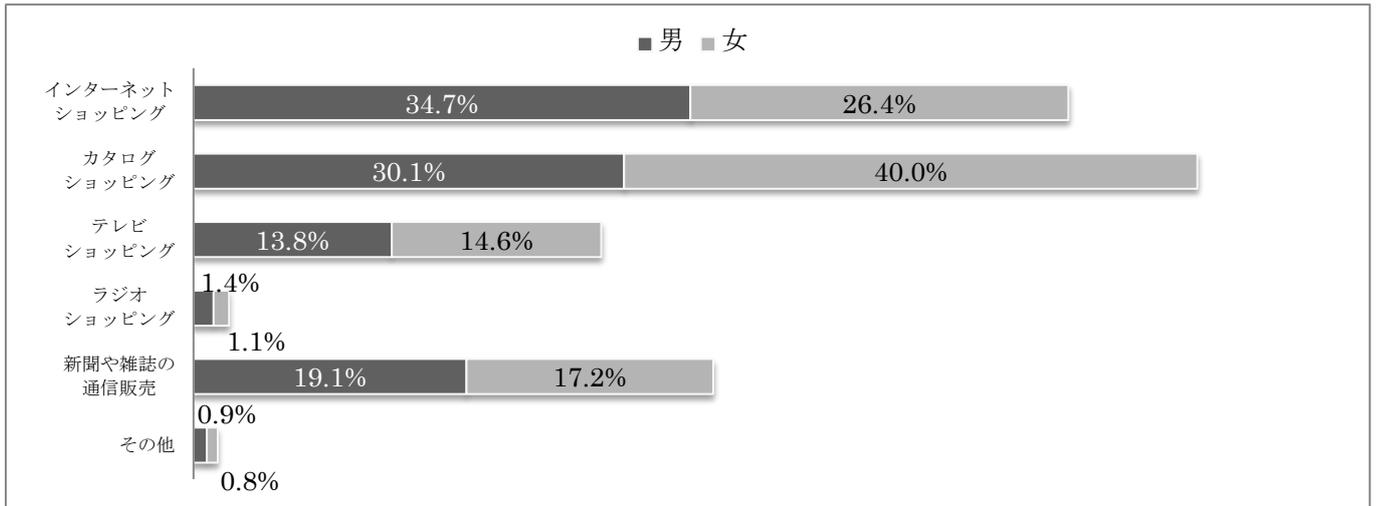
回答者の男女比（男 43.3%女 56.7%）と比較すると、若干女性比率が高い全体回答結果となっているなか、本問ではさらに女性の回答率が高い。（男 34.9%女 65.1%）



男性は「インターネットショッピング」の利用率が最も高く(34.7%)、次いで「カタログショッピング」(30.1%)となっている。

女性は「カタログショッピング」の利用率が最も高く(40.0%)次いで「インターネットショッピング」(26.4%)となっており、男女とも「インターネットショッピング」「カタログショッピング」の利用率が高い。

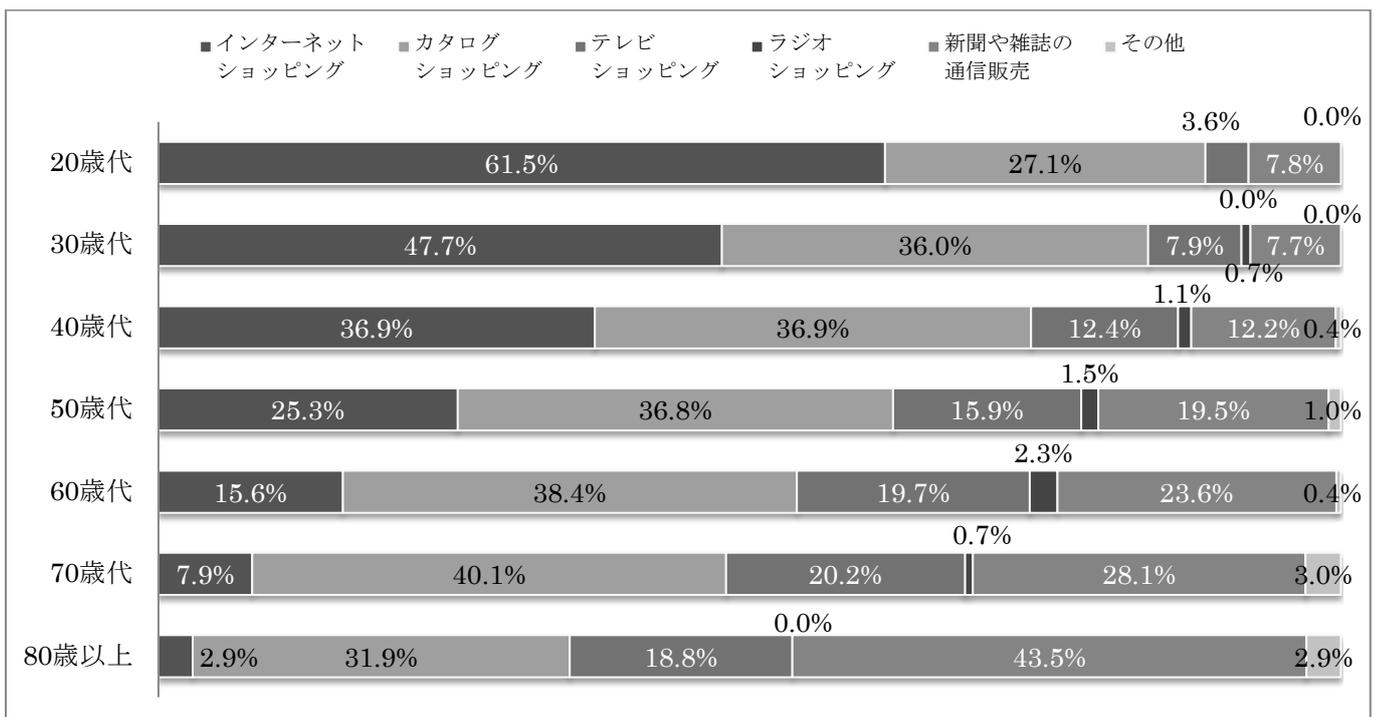
	インターネットショッピング	カタログショッピング	テレビショッピング	ラジオショッピング	新聞や雑誌の通信販売	その他	合計件数
男	293	254	117	12	161	8	845
女	415	629	230	17	271	12	1,574



3 年齢別

「インターネットショッピング」は20歳代(61.5%)、30歳代(47.7%)、40歳代(36.9%)の利用が多い。「カタログショッピング」は30歳代以降では30%~40%の利用がなされている。

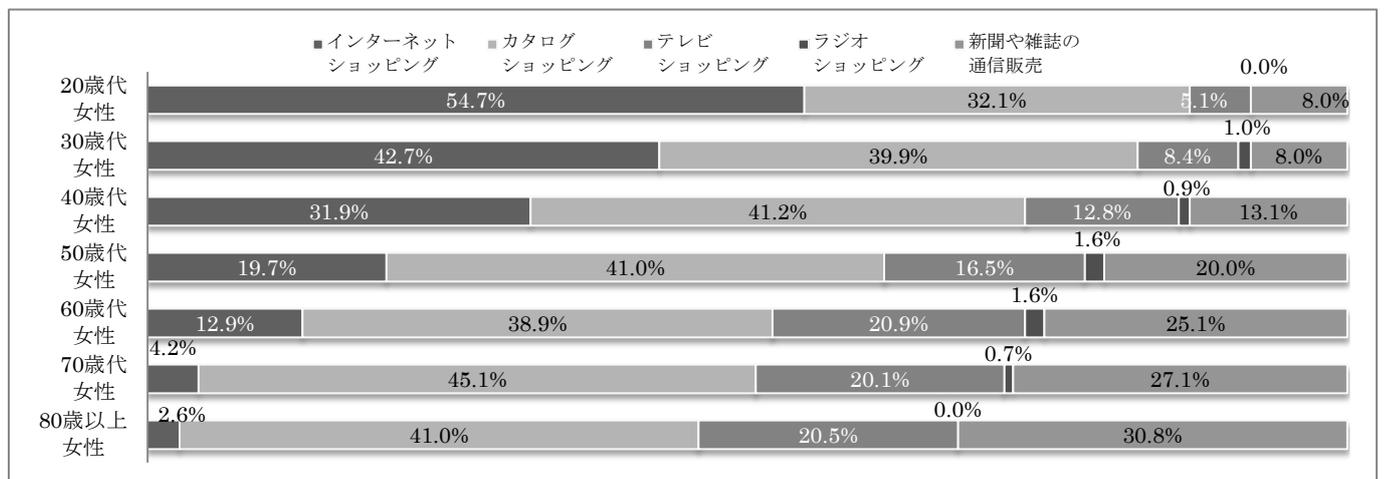
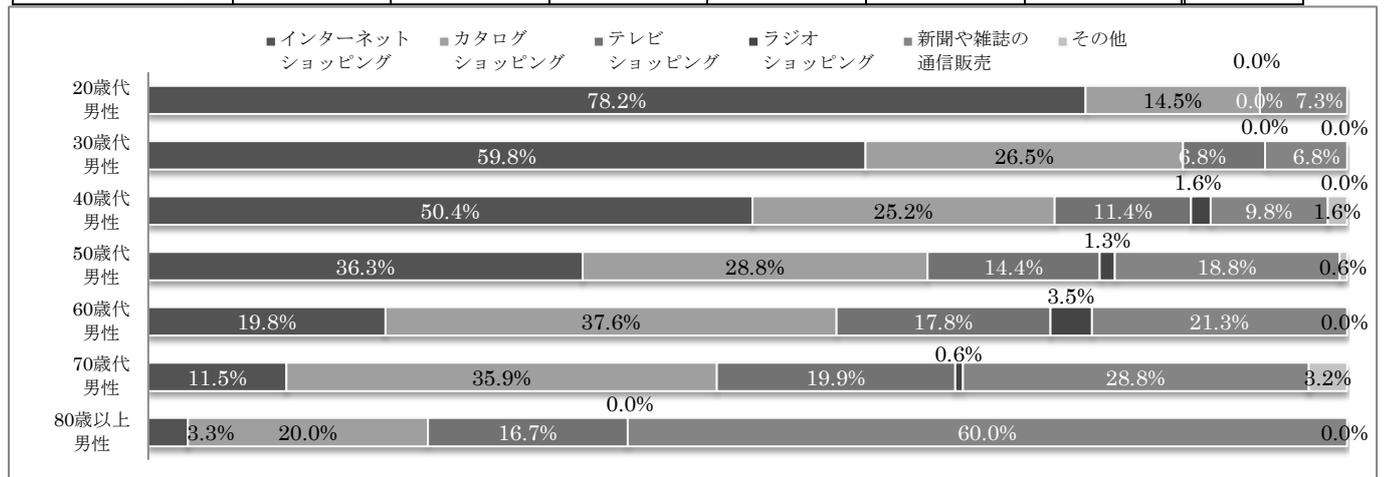
	インターネットショッピング	カタログショッピング	テレビショッピング	ラジオショッピング	新聞や雑誌の通信販売	その他	合計件数
20歳代	118	52	7	0	15	0	192
30歳代	193	146	32	3	31	0	405
40歳代	169	169	57	5	56	2	458
50歳代	121	176	76	7	93	5	478
60歳代	80	197	101	12	121	2	513
70歳代	24	121	61	2	85	9	302
80歳以上	2	22	13	0	30	2	69



そして、各年代にて性別ごとに確認すると、「インターネットショッピング」は各年代において男性の利用率が女性より高く、20歳代は極めて高い利用となっている。(78.2%)

「カタログショッピング」は女性の利用率が男性より高く、全世代において30%を超えており、30歳代以降は30%後半から40%前半代の割合となっている。特に70歳代の女性(45.1%)の利用度が高い。

		インターネット ショッピング	カタログ ショッピング	テレビ ショッピング	ラジオ ショッピング	新聞や雑誌の 通信販売	その他	合計 件数
20歳代	男性	43	8	0	0	4	0	55
	女性	75	44	7	0	11	0	137
30歳代	男性	70	31	8	0	8	0	117
	女性	122	114	24	3	23	0	286
40歳代	男性	62	31	14	2	12	2	123
	女性	107	138	43	3	44	0	335
50歳代	男性	58	46	23	2	30	1	160
	女性	62	129	52	5	63	4	315
60歳代	男性	40	76	36	7	43	0	202
	女性	40	121	65	5	78	2	311
70歳代	男性	18	56	31	1	45	5	156
	女性	6	65	29	1	39	4	144
80歳 以上	男性	1	6	5	0	18	0	30
	女性	1	16	8	0	12	2	39



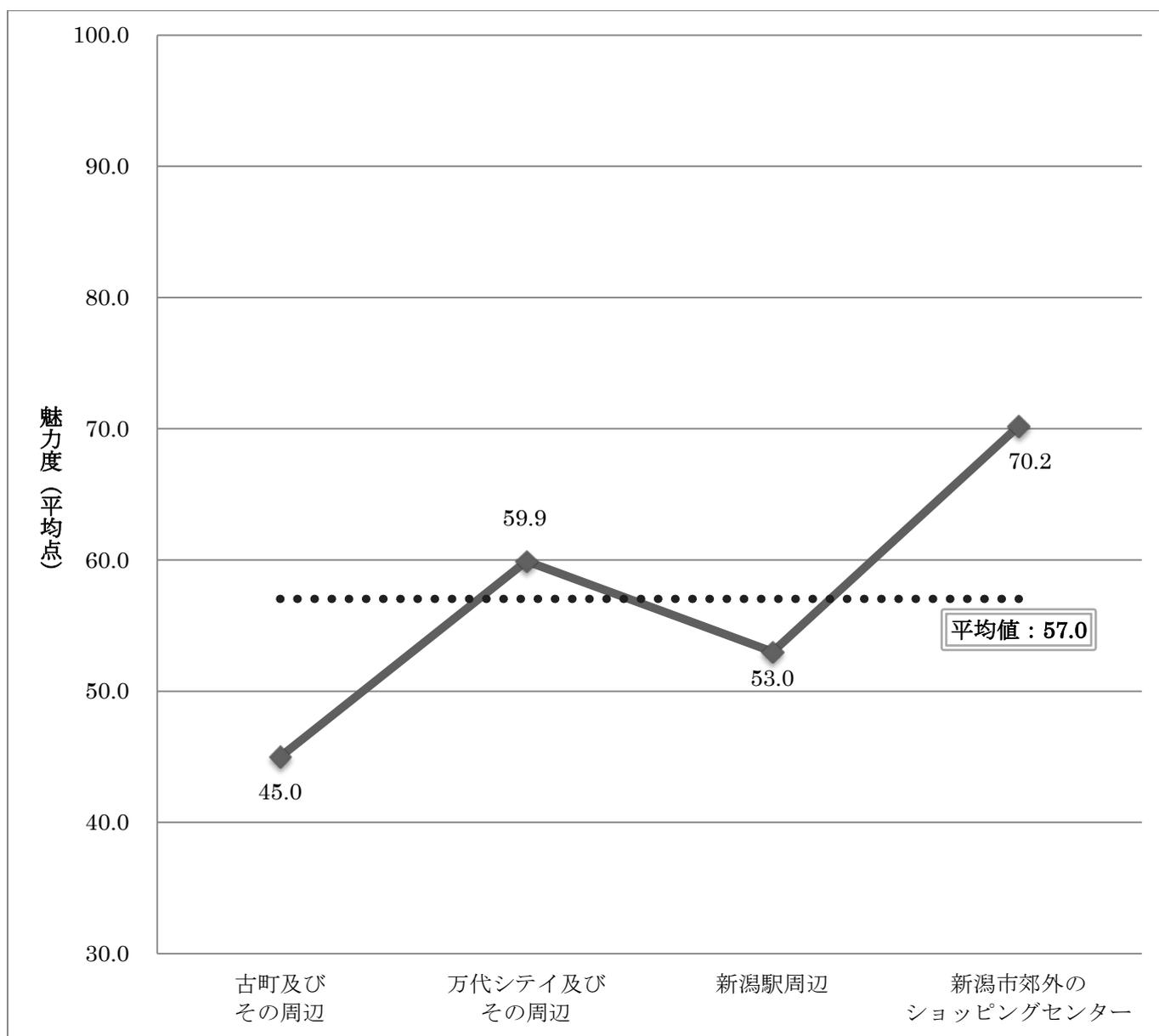
問 11 以下にあげる商店街等に、それぞれ 100 点満点であなたが「魅力度」をつけるとすると何点になるでしょうか。

1. 古町及びその周辺
2. 万代シテイ及びその周辺
3. 新潟駅周辺
4. 新潟市郊外のショッピングセンター

	古町 及びその周辺	万代シテイ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター
平均点	45.0	59.9	53.0	70.2

1 全体傾向

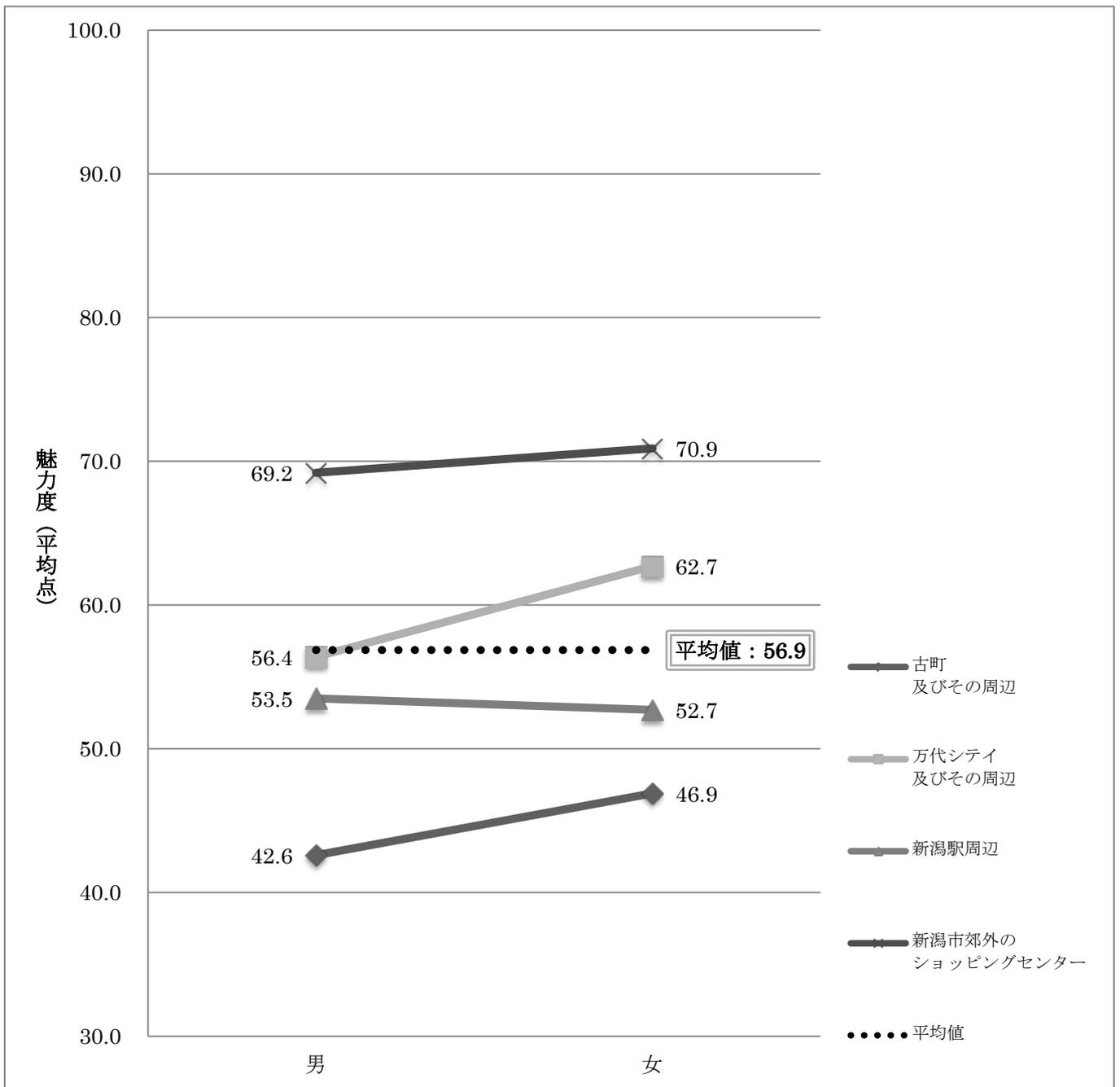
「新潟市郊外のショッピングセンター」の魅力度が高く、次いで「万代シテイ及びその周辺」「新潟駅周辺」「古町及びその周辺」という状況。



1 性別

男性（69.2）女性（70.9）と、「新潟市郊外ショッピングセンター」が高い。次で「万代シテイ及びその周辺」で男性（56.4）女性（62.7）。「新潟駅周辺」のポイントが若干低く男性（53.5）女性（52.7）、「古町及びその周辺」は男性（42.6）女性（46.9）となっている。

平均点	古町 及びその周辺	万代シテイ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター
男	42.6	56.4	53.5	69.2
女	46.9	62.7	52.7	70.9

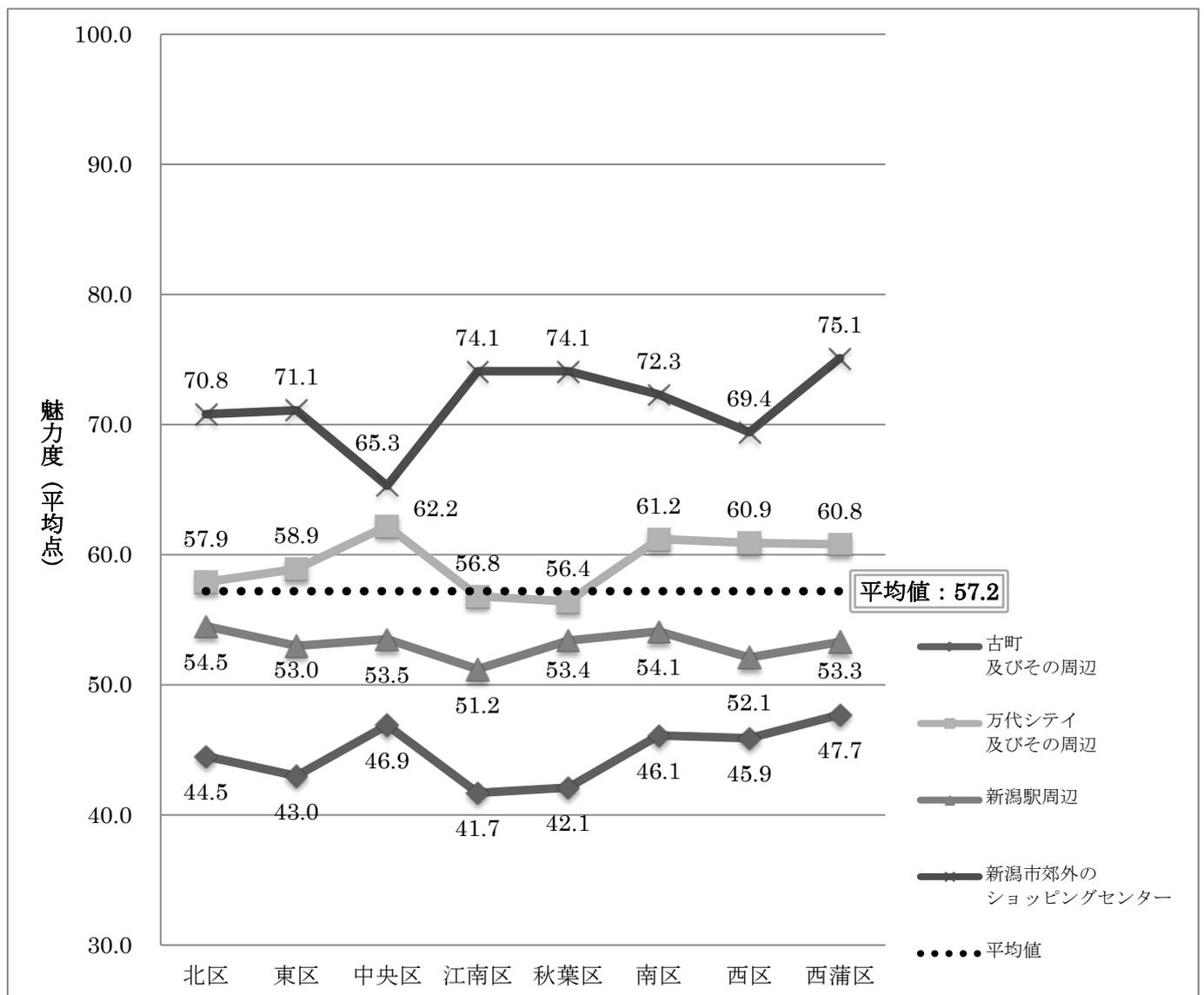


2 居住地別

各区単位では、「新潟市郊外ショッピングセンター」の魅力度（平均点）が高く、その中で最も高いのは西蒲区（75.1）。そして江南区（74.1）、秋葉区（74.1）と続く。

「万代シテイ及びその周辺」の魅力度（平均点）は、中央区（62.2）、南区（61.2）が高くなっている。「古町及びその周辺」では西蒲区（47.7）、中央区（46.9）で評価が高く、次いで南区の（46.1）となっている。

平均点	古町 及びその周辺	万代シテイ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター
北区	44.5	57.9	54.5	70.8
東区	43.0	58.9	53.0	71.1
中央区	46.9	62.2	53.5	65.3
江南区	41.7	56.8	51.2	74.1
秋葉区	42.1	56.4	53.4	74.1
南区	46.1	61.2	54.1	72.3
西区	45.9	60.9	52.1	69.4
西蒲区	47.7	60.8	53.3	75.1

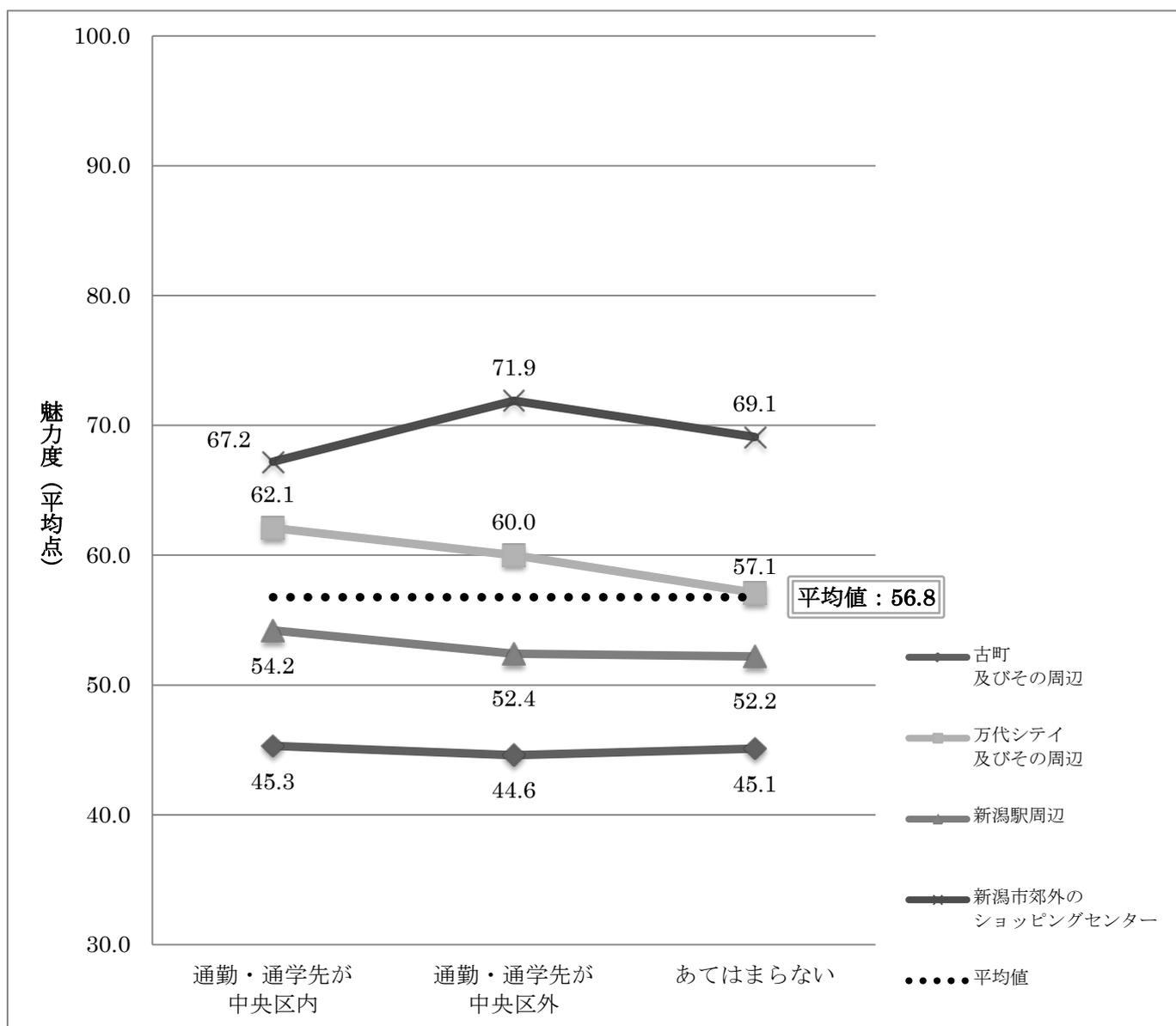


3 通勤・通学別

「通勤・通学先の区域が中央区内」では、「新潟市郊外ショッピングセンター」が(67.2)、「万代シテイ及びその周辺」が(62.1)となっており、次いで「新潟駅周辺」(54.2)「古町及びその周辺」の(45.3)となっている。

「通勤・通学先の区域が中央区外」では、「新潟市郊外ショッピングセンター」が最も高く(71.9)、次いで「万代シテイ及びその周辺」(60.0)、「新潟駅周辺」(52.4)「古町及びその周辺」(44.6)となっている。

平均点	古町 及びその周辺	万代シテイ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター
通勤・通学先が 中央区内	45.3	62.1	54.2	67.2
通勤・通学先が 中央区外	44.6	60.0	52.4	71.9
あてはまらない	45.1	57.1	52.2	69.1



4 交通手段別

「路線バス」利用では、魅力度(平均点)が最も高いのは「万代シテイ及びその周辺」(60.2)となり、次いで「新潟市郊外ショッピングセンター」(54.4)、となっている。

「JR」利用では、魅力度(平均点)が最も高いのは「万代シテイ及びその周辺」(64.2)であり、次いで「新潟市郊外ショッピングセンター」(63.8)となっている。

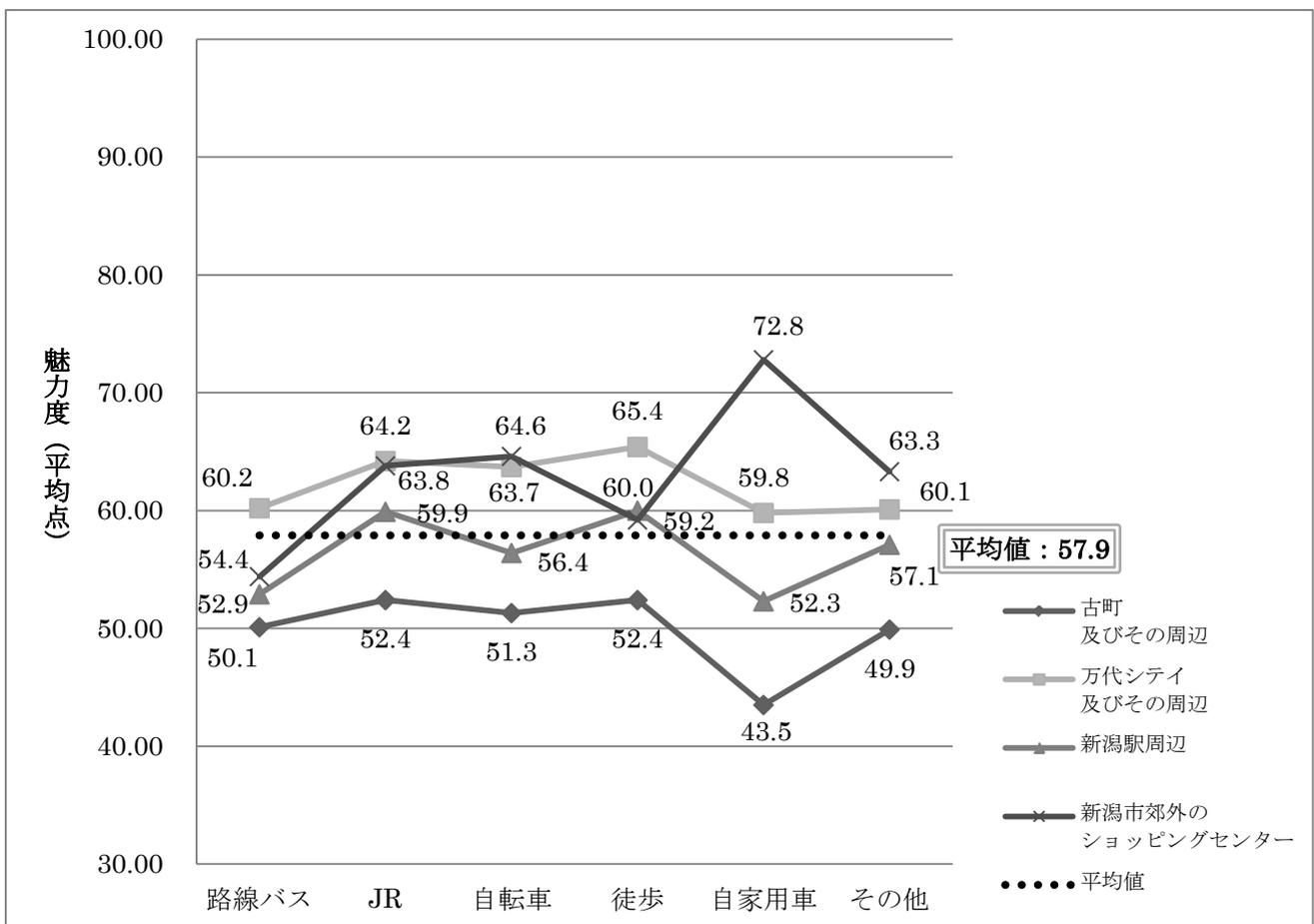
「自転車」利用は、「新潟市郊外のショッピングセンター」(64.6)が最も魅力度(平均点)が高く、次いで「万代シテイ及びその周辺」(63.7)という状況。

「徒歩」で最も魅力度(平均点)が高いのは「万代シテイ及びその周辺」(65.4)であり、次いで「新潟駅周辺」(60.0)。

「自家用車」利用では「新潟市郊外のショッピングセンター」(72.8)が最も魅力度(平均点)が高く、「万代シテイ及びその周辺」(59.8)と続く。

「古町及びその周辺」については、「JR」及び「徒歩」の部分で、魅力度(平均点)が高くなっている。

平均点	古町 及びその周辺	万代シテイ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター
路線バス	50.1	60.2	52.9	54.4
JR	52.4	64.2	59.9	63.8
自転車	51.3	63.7	56.4	64.6
徒歩	52.4	65.4	60.0	59.2
自家用車	43.5	59.8	52.3	72.8
その他	49.9	60.1	57.1	63.3



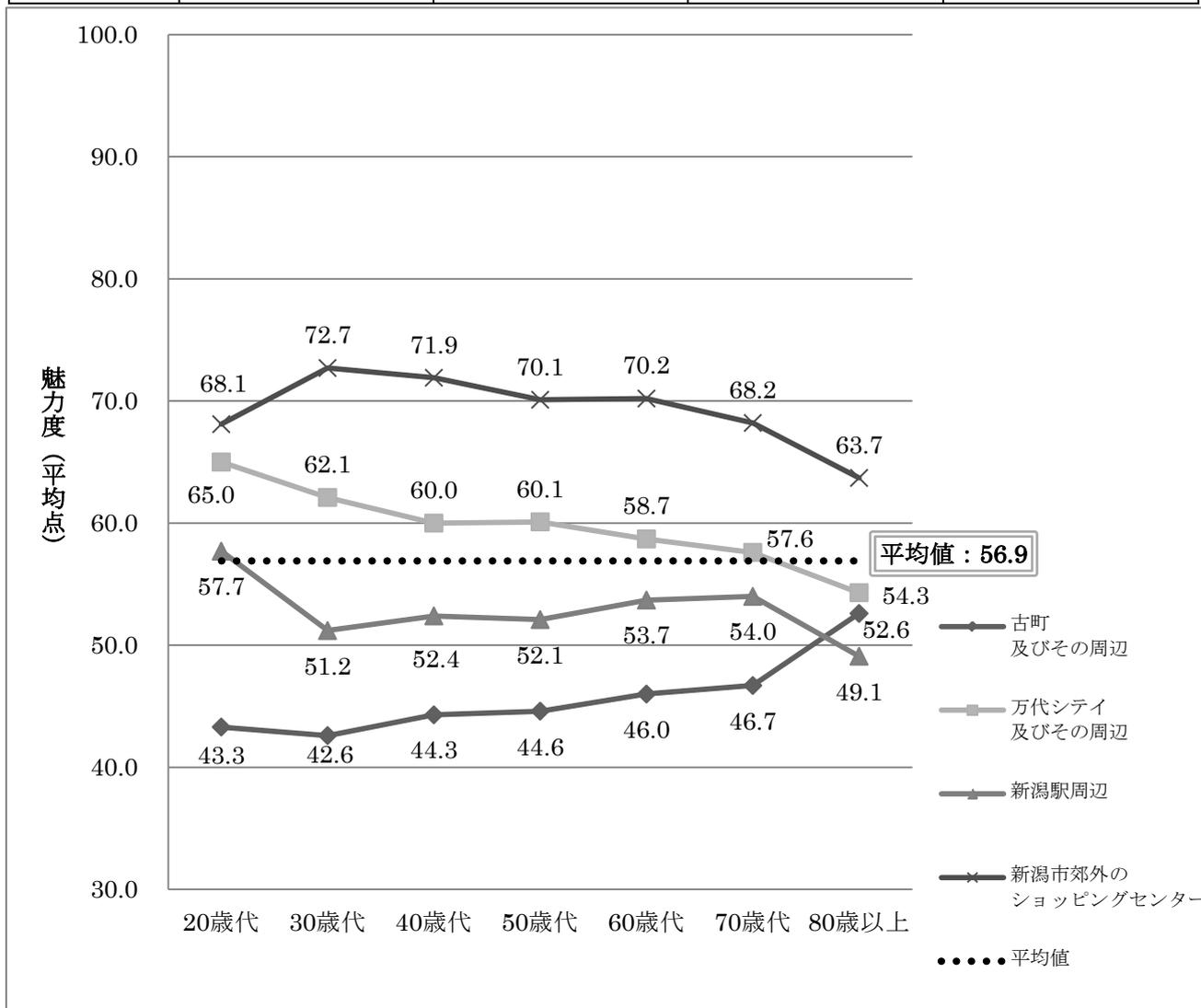
5 年齢別

平均して「新潟郊外ショッピングセンター」が、魅力度(平均点)高く、取り分け 30 歳代 (72.7) 40 歳代 (71.9) の魅力度(平均点)が高いのは、子育て世代の利用が見受けられる。

20 歳代では「新潟市郊外のショッピングセンター」(68.1)と「万代シティ及びその周辺」が (65.0) の僅差となっている。

「古町及びその周辺」では 20 歳代 (43.3) 30 歳代 (42.6) 40 歳代 (44.3) となっているが、70 歳代・80 歳代が (46.7) (52.6) と魅力度(平均点)が高くなっている。

平均点	古町 及びその周辺	万代シティ 及びその周辺	新潟駅周辺	新潟市郊外の ショッピングセンター
20 歳代	43.3	65.0	57.7	68.1
30 歳代	42.6	62.1	51.2	72.7
40 歳代	44.3	60.0	52.4	71.9
50 歳代	44.6	60.1	52.1	70.1
60 歳代	46.0	58.7	53.7	70.2
70 歳代	46.7	57.6	54.0	68.2
80 歳以上	52.6	54.3	49.1	63.7



調査票

新潟市民の購買・余暇行動と「新潟市中心市街地」に関する調査

新潟市中央区自治協議会「拠点と賑わいのまち部会」

座長 長谷川 守英

調査のお願い

本アンケートは、新潟市内に居住する20歳以上の方を対象として、普段どこで買い物や余暇を過ごしているのか、また新潟市中心部に対してどのようなニーズを持っているのかを調査し、そのデータを用いて、この街をどのようにして今以上に賑やかなものにしていくのかを提案していきたいと考えています。個人の回答や名前が出ることはありません。どうか、大切な時間をすこし分けてください。

それでは、早速質問に入らせていただきます。

問1 あなたは、休日や祭日等で以下に挙げる商店街にでかけることがありますか。当てはまるものにいくつでも○をつけてください。

1. 古町及びその周辺
2. 万代シテイ及びその周辺
3. 新潟駅周辺
4. 新潟市郊外のショッピングセンター
5. 1～4以外の地元近隣商店街

問2 あなたが休日や祭日に商店街へ出かける目的は何でしょうか。当てはまるものにいくつでも○をつけてください。

1. 出かけることはない
2. 買い物
3. 映画
4. 音楽・演劇鑑賞
5. カラオケ
6. 友人と会う
7. 食事
8. カルチャーセンター
9. なんとなく
10. その他（具体的に：_____）

問3 お休みの日に、あなたは商店街へは主に誰と出かけますか。当てはまるものにいくつでも○をつけてください。

1. 出かけることはない
2. ひとりで
3. 友人
4. 家族
5. その他（具体的に：_____）

問4 お休みの日に商店街へ出かける時に、あなたは主にどのような交通手段を使いますか。一つだけ○をつけてください。

1. 路線バス
2. JR
3. 自転車
4. 徒歩
5. 自家用車
6. その他（具体的に：_____）

問5 以下のような「通信販売」を、あなたは使ったことはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1. インターネットショッピング（携帯電話サイトも含む）
2. カタログショッピング
3. テレビショッピング
4. ラジオショッピング
5. 新聞や雑誌の通信販売
6. その他（具体的に：_____）

次に、現在のあなたのことについて少し教えてください。

問6 あなたの性別を教えてください

1. 男
2. 女

問7 あなたの現在の生活は次のどれに最も近いでしょうか。一つだけ○をつけてください。

1. ひとり暮らし
2. 夫婦のみ
3. (親と子)2世代暮らし
4. (親と子と孫)3世代暮らし
5. その他（_____）

問8 ご自宅は以下のどこにありますか。

1. 北区
2. 東区
3. 中央区
4. 江南区
5. 秋葉区
6. 南区
7. 西区
8. 西蒲区

問9 中央区内にあなたの勤務先や通学先がありますか。

1. はい
2. いいえ
3. あてはまらない

問10 あなたの年齢を教えてください。

1. 20～29歳
2. 30～39歳
3. 40～49歳
4. 50～59歳
5. 60～69歳
6. 70～79歳
7. 80歳以上

最後にもう一度新潟市内の繁華街についてお聞きします。

問11 以下にあげる商店街等に、それぞれ100点満点であなたが「魅力度」をつけるとすると何点になるでしょうか。

	魅力度
1. 古町及びその周辺	点
2. 万代シティ及びその周辺	点
3. 新潟駅周辺	点
4. 新潟市郊外のショッピングセンター	点

ありがとうございました。以上で質問は終わりです。記入漏れがないかどうか、もう一度確認していただければ助かります。なお、この調査に関する問い合わせ等は、新潟市中央区役所地域課区政推進係（担当：関・上村(ウヱムラ) TEL(直通)：025 - 223 - 7023）までお願いします。

第3期 新潟市中央区自治協議会 拠点と賑わいのまち部会

構成員区分	所 属 等	氏 名
座長	湊校区コミュニティ協議会	長谷川 守英
副座長	新潟市商店街連盟	渡部 茂夫
	笹口校区コミュニティ協議会	佐藤 勝男
	関屋小学校区コミュニティ協議会	橋本 敏郎
	万代地域コミュニティ協議会	宮川 善徳
	新潟市商店街連盟	沢井 浩
	新潟青陵大学福祉心理学科 学科長 教授	平川 毅彦
	公募委員	曾我 幹男
	公募委員	長谷川 喜昭

※平成24年8月14日にて、佐藤 勝男委員は退任

新潟市民の購買・余暇行動と
「新潟市中心市街地」に関する調査報告書